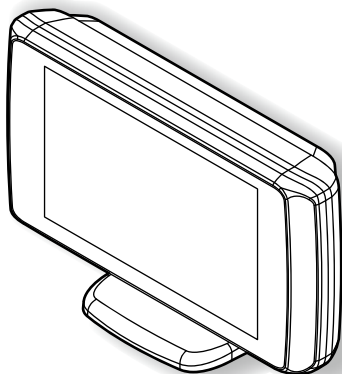


GPS 搭載液晶表示 + タッチパネル方式
レーダー探知機

ZERO990V

取扱説明書／保証書



この度はベストワンシリーズをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。本書には取付け及び操作手順が説明されております。正しくご使用いただく為に本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。なお読み終えた後、いつでも見られるよう大切に保管してください。

本書の見かた

⇒ PXX	参照先を記載しています。(XX はページ)
 アドバイス	本製品に関する補足情報を説明しています。
	GPS を受信している場合に対応する内容を説明しています。

各種設定操作は、設定操作（⇒ P53）を参照してください。

はじめに

取付け

基本操作

便利な機能

設定

その他

目次

目次	2	設定項目	56
ご使用上の注意	3	機能設定	56
知っておきたいこと	5	GPS 設定	72
各部の名称	7	無線設定	88
レーダー本体	7	付録	98
梱包内容	8	取締りの種類と方法	98
取付け方法	9	初期状態に戻す	
レーダー本体を取付ける	9	(データリセット)	101
基本操作	14	ディスプレイモード	
電源を入れる	14	(販売店向け機能)	102
タッチパネルの操作をする	15	タッチパネルの補正をする	103
ディスプレイ表示	17	マップコードについて	104
音量を調整する	21	マップクリップ® について	105
便利な機能	22	故障かな?と思ったら	106
待機画面の液晶表示パターンを		製品仕様	107
切替える	22	さくいん	108
待機画面の表示内容を選ぶ	23	保証規定	111
ドライブ info 機能	29	ZERO990V 保証書	裏面
G モニター表示機能	30		
パワーチェック info 機能	31		
レーダースキャン表示	32		
ドライブアシスト機能	34		
マップコード/QR コード/			
緯度経度を表示する	36		
ユーザーポイントを登録する	40		
警報をキャンセルする	41		
GPS データを更新する	46		
おまかせカンタン設定	50		
走行エリアを選ぶ	52		
設定操作	53		
設定方法	53		
設定メニュー	54		
設定内容一覧	54		

ご使用上の注意

ご使用の前に、この「ご使用上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、注意事項には危害や損害の大きさを明確にする為に誤った取扱いをすると生じる、または想定される内容を「警告」・「注意」の2つに分けています。

⚠ 警告 警告を無視した取扱いをすると、使用者が死亡や重傷を負う原因となります。

⚠ 注意 注意を無視した取扱いをすると、使用者が障害や物的損害を被る可能性があります。

⚠ 警告

- 本製品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。同乗者の方が操作を行ってください。
- 本製品は電子部品を使用した精密機器のため、衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 本製品は、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。また、自動車の機能（エアバッグ等）の妨げにならない場所に取付けてください。事故や怪我の原因となります。
- 本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車の故障の原因となります。
- 本製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本製品を医療機器の近くで使用しないでください。電波により医療機器に影響を与える恐れがあります。

⚠ 注意

- 本製品にはお買い上げの日から1年間の製品保証がついています。（ただし、両面テープ等の消耗品は保証の対象となりません。）
- 本製品の近くに他のGPS機能を持つ製品を設置しないでください。誤作動を起こす可能性があります。
- GPS衛星の電波を受信できない下記のような場所では、本製品のGPS機能が働かない為、GPSによる警報、表示、メモリー機能が正常に動きません。（トンネル・地下道・建物の中・ビル等に囲まれた場所・鉄道や道路の高架下・木々の多い森の中等）
- 車載テレビ等でUHF56チャンネルを受信（設定）していると、GPS衛星を受信できないことがあります。そのような場合、車載テレビ等のチューナー部から離し、GPS受信に影響のない衛星の受信箇所へ本製品を取付けてください。
- 本製品の受信機能は、製品仕様欄に記載されている周波数帯のみ有効です。

ご使用上の注意

⚠ 注意

- 電源を分岐して使用している場合や車のバッテリーが劣化している場合等、電流が足りず電源が不安定になり、本製品の電源が遮断されることがあります。
- 本製品の GPS 警報は、予め登録されたオービスや取締ポイント等の GPS データ（位置情報）とお客様が任意で登録した位置のみ有効です。
- 本製品の制限速度データは、調査した時期以降に制限速度が変更された等の理由により、実際の制限速度と異なる場合があります。運転する際は必ず、実際の交通規制に従い走行してください。
- G システムのみでは、自転車位置を完全に検出することはできません。走行状況によっては警報できない場合があります。
- 一部ナビゲーションシステム、車載用 BS チューナー、CS チューナー、地上デジタルチューナーや衛星放送受信機等の車載電子機器から本製品の受信できる周波数帯と同じ電波が出ている場合、本製品が警報を行うことがあります。
- 取締り機と同一周波数のマイクロ波を使用した機器（下記）周辺で、本製品がレーダー警報を行うことがあります。誤動作ではありません。予めご了承ください。（自動ドア・防犯センサー・車両通過計測器・気象用レーダーの一部・航空用レーダーの一部）
- 一部断熱ガラス（金属コーティング・金属粉入り等）、一部熱吸収ガラス、一部のミラー式フィルム装着車の場合、GPS・レーダー波等の電波が受信できない場合があります。
- 部品の交換修理、パーツ購入に関しましては、販売店にお問い合わせください。
- 環境保護と資源の有効利用をはかる為、寿命となった本製品の回収を弊社にて行っています。
- 本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。
- 本製品の仕様および外観は改良の為、予告なく変更することがあります。ご了承ください。
- 本製品は DC12V 車専用です。（DC24V 車へのお取付けはできません。）
- キーを OFF にした時、シガープラグの電源が 0V にならない車両（外車など）の車両バッテリーを保護する為、エンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、弊社オプションの SS-063 電源配線ユニットでイグニッション電源に直接接続してください。

※ 本製品を取付けての違法行為（スピード違反等）に関しては、製品動作有無にかかわらず一切の責任を負いかねます。

知っておきたいこと

● GPS とは

「Global Positioning System」アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● GPS レシーバーの警報システム

衛星からの電波を受信して現在位置・移動方向・移動速度を算出し、あらかじめ登録してある各データ（座標データ等）とを比較演算し、接近すると警報を行います

● 衛星受信開始時間／受信復帰時間

レーダー本体の電源 ON から衛星受信を行う迄の時間と走行中、トンネル・高架下・屋内等で一時的に GPS 衛星が受信できない場所から受信できる場所へ移動した時、再受信するまでの時間です。

（高架下等にオービスがある場合は衛星受信ができず、警報が行えない場合があります。注意してください）

受信開始時間

衛星受信できない状態	衛星受信迄の復帰時間
10 秒以下	2 秒程度
10 秒～60 秒	5 秒程度
60 秒以上	10 秒以上

受信復帰時間

前回、電源 OFF してからの時間	衛星受信迄の時間
～5 時間	～10 秒程度
～数日間	～1 分程度
ご購入後は、1ヶ月程度以上	～5 分程度

※ 参考数値です。実際の使用される場所によっては時間が変わります。

● 衛星データ

本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。これは走行時にトンネル等で衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理を速める為です。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合があります。

● GPS 測定誤差について

本製品の測位計測機能は衛星の受信状態等により、約 50m 程度の測定誤差が出る場合があります。

● GPS 衛星受信と車載電子機器

車載テレビ等で UHF56 チャンネルを受信（設定）している時やナビゲーション本体や、地デジチューナー及び衛星放送受信機等の車載電子機器からの漏れ電波により、GPS 衛星を受信できないことがあります。そのような場合、車載電子機器から離し GPS 衛星の受信に影響のない箇所へ本製品を取付けてください。

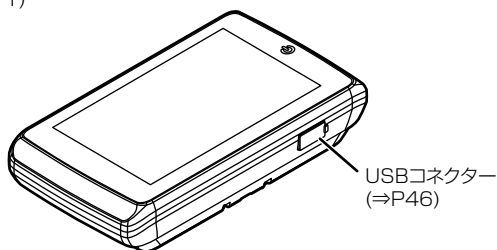
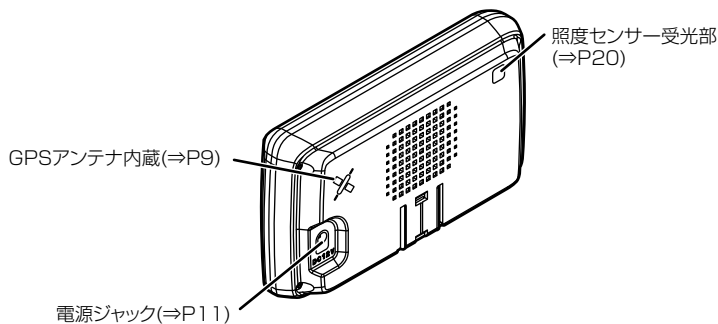
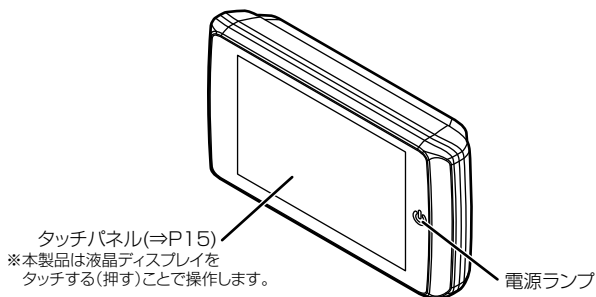
ご使用上の注意

● ディスプレイについて

ディスプレイは周囲の温度が約 75℃以上になるとディスプレイの全体が黒くなったり、約 -10℃以下になると画像が遅れて表示されたり、表示された画像が消えるのに時間がかかったりします。これは液晶ディスプレイの特性であって故障ではありません。周囲の温度がディスプレイの安定動作する温度になると元の状態に戻ります。

※ 上記の状態ディスプレイに表示されていない場合でも、その他の機能は正常に作動します。

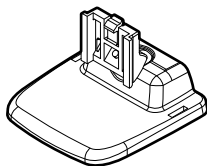
レーダー本体



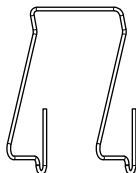
各部の名称

梱包内容

ステー (1 個)



サンバイザークリップ (1 個)



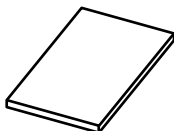
USB ケーブル (1 本)
(60cm)



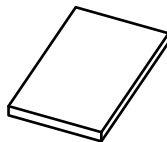
シガープラグコード (1 個)
(約 4m/1A ヒューズ内蔵)



両面テープ (1 枚)
(ステー固定用)



粘着シート (1 枚)
(ステー固定用)

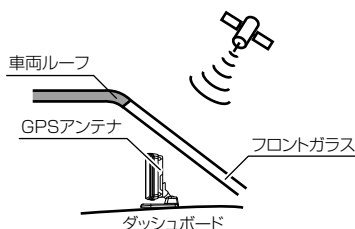


※ 取扱説明書のイラストと実際の製品では一部形状が異なる場合があります。

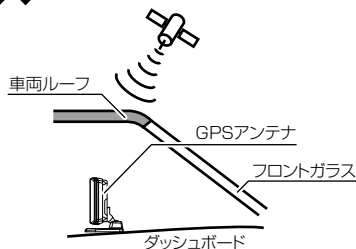
レーダー本体を取付ける

- 運転や視界の妨げにならず、車両の機能（エアバッグ等）に影響のない場所に取付けてください。
- GPS アンテナ上方向、前方向に遮蔽物があると GPS 衛星からの電波が受信できなくなります。取付け位置には十分注意してください。
- 道路に対して平行、レーダー受信部を進行方向に向けて取付けてください。

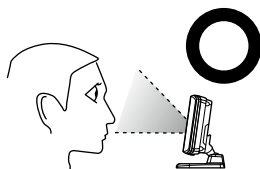
○ 障害物がないので電波の受信ができる



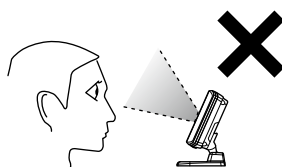
✕ 車両ルーフによって電波が受信できない



- レーダー本体の取付ける場所、角度によって液晶の特性上、ディスプレイが見えにくくなる場合があります。ディスプレイが視界の正面になると一番見やすくなるように設計されていますので、ディスプレイが視界の正面になるようにレーダーを取付けてください。



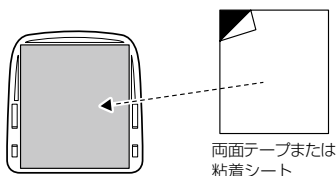
●見やすい取付け
ディスプレイの角度が視界の正面の
取付け



●見にくい取付け
ディスプレイの角度が視界の正面より
ずれている取付け

取付け方法

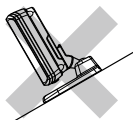
1) ステーに両面テープまたは粘着シートを貼付ける



⚠ 粘着シート使用上の注意

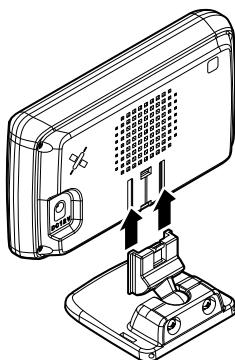
- 粘着シートは汚れたり、ほこりがついたりして粘着力が弱まった場合、中性洗剤を使い洗うと粘着力が戻り、再度使用することができます。
- 粘着シートは以下のような場所に取付けると貼付きにくく、不安定になることがあります。そのような場合は両面テープを使用して取付けてください。

①取付け面が平坦な場所ではない。 ②取付け面が傾斜になっている。 ③ダッシュボード表面の凸凹が荒い。



- ダッシュボードが変色したり、跡が残ったりすることがあります。あらかじめご了承ください。

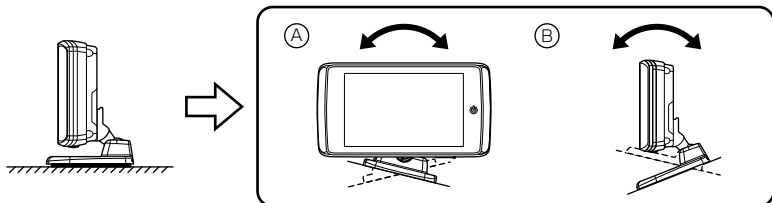
2) レーダー本体裏面のステー取付け穴にステーを差込み、「カチッ」と音がするまでスライドする



- 濡れたタオルなどでダッシュボード上を拭き、きれいにしてから固定します。レーダー本体が地面と垂直になるよう④、⑤のように角度を調整する

⚠ 警告

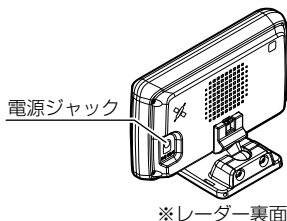
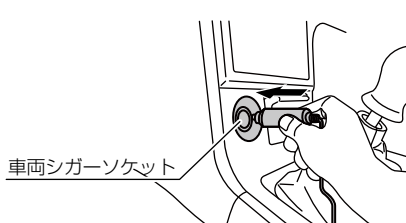
エアバッグの飛び出し場所等、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。誤った場所への取付けは、事故の原因となります。



- レーダー本体後部が、車両の進行方向に向くように調整する



- 車両シガーソケットに付属のシガープラグコードを差込み、次に本製品にシガープラグコードを接続する



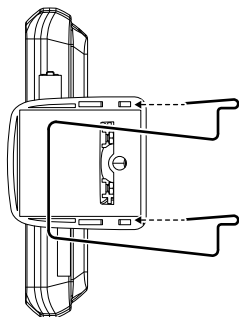
👉 アドバイス

一部の外車など、エンジンを停止してもシガープラグに 12V 電圧がある車は、オプション（別売品）の電源配線ユニット（SS-063）を使用してください。

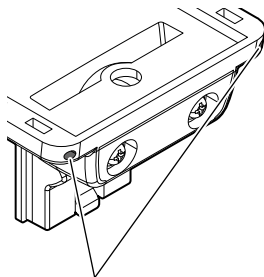
取付け方法

サンバイザーに取付ける

1) ステーにサンバイザークリップを取付ける

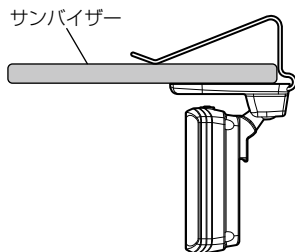


サンバイザークリップをステーの
サンバイザークリップ取付け穴に差し込む



サンバイザークリップ
取付け穴

2) サンバイザーにレーダー本体を取付け固定する



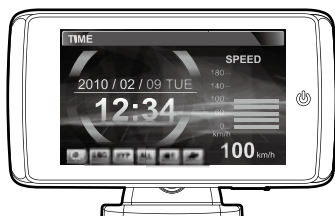
⚠ 注意

サンバイザーの厚みが薄い車両の場合、ステーとサンバイザーの間に両面テープを貼付けて使用してください。

表示画面を反転表示する

サンバイザーに取付けた場合には、本製品に内蔵の G センサーによって上下を認識し、自動的に表示画面が反転します。

通常取付けの場合



サンバイザー取付けの場合



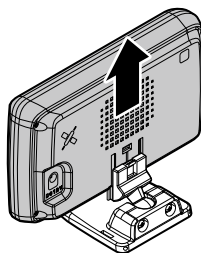
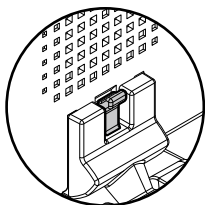
取
付
け

レーダー本体を外す

- 1) ステア裏側のロックを外しながら、レーダー本体をスライドさせて
取外す

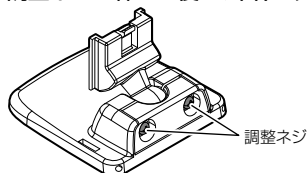
①ロックを外し、

②本体をスライドさせて取外す



⚠ 注意

長い間使用するとステアのジョイントがゆるみ、本体が傾くことがあります。
その場合には、本体からステアを外し、調整ネジをプラスドライバーで左右均等に
少しづつ締めてください。調整ネジを締めた後は、本体を元の位置に戻してください。

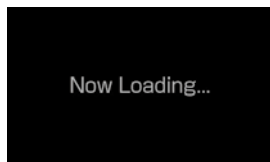


基本操作

電源を入れる

1. キーを ON まで回しエンジンを始動した後、起動画面が表示される

※起動画面表示後、オープニング画面が表示されるまで数十秒かかります。



2. オープニング画面が表示される事を確認する

※液晶表示を OFF に設定 (⇒ P22) していても起動画面、オープニング画面は表示されます。



👉 アドバイス

- ・オープニングの効果音は設定 (⇒ P68) で OFF にすることもできます。
- ・エンジンを停止してもシガープラグに電圧が 12V ある車 (一部外車など) は、オプション (別売品) の SS-063「電源配線ユニット」(ヒューズ差替えタイプ) を使用してください。

3. GPS 衛星の受信アナウンスとアイコン表示を確認する
数秒～数分かかる場合があります

受信アナウンス	アイコン表示
「ピンポン♪ 衛星を受信しました。」	

GPS 衛星の受信ができないときは

「チャララン♪ 衛星を受信できません。」とアナウンスされ、アイコン表示が確認できない場合は、GPS 衛星を正確に受信できていません。

未受信時



👉 アドバイス

GPS の補完機能

本製品は GPS の補完機能として『G システム』を搭載しています。走行中に GPS 衛星の受信ができなくなった場合、G システムによって自車位置の検出を行います。G システム作動時は GPS アイコン表示部に、右記アイコンが表示されます。

※ G システムのみでは、自車位置を完全に検出することはできません。

G システム作動時



タッチパネルの操作をする

液晶画面に直接触れる（タッチする）ことにより、操作を行います。



⚠ 注意

- ・運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。
- ・画面のタッチは指で軽く触れてください。
- ・画面の反応がないときは、一度指を離してから再度タッチしてください。
- ・画面を強く押したり、先の鋭いもので押さないでください。タッチパネルが割れて、ケガの原因となります。
- ・画面を見やすい角度に調整してご使用ください。

待機画面について

《セレクトブルー/セレクトレッド》



表示切替可能

表示切替可能

《スマート》



固定表示

表示切替可能

基本操作

待機画面での操作

待機画面のタッチする場所によって動作が異なります。また待機画面の表示設定（⇒ P23）によっても異なります。

●待機画面をセレクトブルー / セレクトレッドに設定している場合



- ・【アイコン表示部】 設定画面（⇒ P53）を表示する
- ・【メイン画面表示部】 待機画面のメイン表示（⇒ P25）の切替え
- ・【サブ画面表示部】 待機画面のサブ表示（⇒ P26）の切替え

●待機画面をスマートに設定している場合

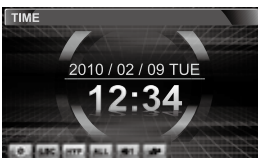


- ・【画面上部】 設定画面（⇒ P53）を表示する
- ・【画面下部】 ステータスエリア（⇒ P28）の切替え

ディスプレイ表示

待機画面例

待機画面の表示を【セレクトブルー】と【セレクトレッド】と【スマート】の3種類から選べます。(⇒ P23)



●セレクトブルー (初期設定)

●セレクトレッド

●スマート

表示内容の変更により時計／スピード／進行方向／運転時間／標高／車両電圧／GPS受信数表示／ドライブ info／G モニター／パワーチェック info／レーダースキャン／ドライブアシストを表示することができます。(⇒ P24 ～ 28)

アイコンについて

待機画面表示時には以下のアイコンが表示されます。



	アイコン	表示内容	参照ページ
①		駐車監視エリアを表示	P85
②		LSC 機能の作動状態を表示	P57
③		レーダーの受信感度を表示	P56
④		走行エリアの設定を表示	P52
⑤		警報音の設定を表示	P60
⑥		GPS 衛星の受信 / 未受信を表示 ※ G システム作動時のみ表示	P14

アドバイス

G システム (⇒ P14) のみでは、自車位置を完全に検出することはできません。

基本操作

スタンダード、ナビゲーションスコープ警報画面例

GPS 警報 (オービス式)



- スタンダード表示 (初期設定)
(⇒ P61)



- ナビゲーションスコープ表示
(⇒ P62)

GPS 警報 (オービス以外)

ポイントの道路種別を表示

CTY: 一般道 HWY: 高速道

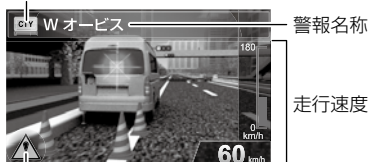


主に行われている取締りの内容をアイコンで表示

- 取締ポイント

ポイントの道路種別を表示

CTY: 一般道 HWY: 高速道



CAUTION マークを表示

※県境ポイントは表示しません

- W オービス / 白バイ警戒エリア / N システム / 警察署エリア / 交番エリア / 消防署エリア / 高速道路交通警察隊エリア / 県境ポイント / 信号無視取締機 / 過積載取締機

ポイントの道路種別を表示

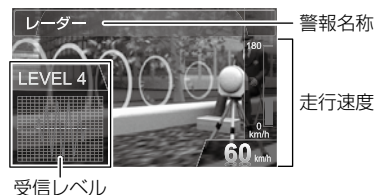
CTY: 一般道 HWY: 高速道



専用アイコンを表示

- 上記以外の GPS 警報

レーダー、ステルス警報



無線警報



スマート警報画面例

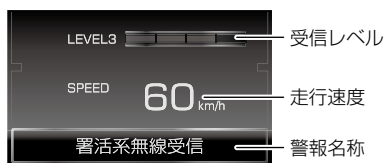
GPS 警報（オービス式）



GPS 警報（オービス以外）



レーダー、ステルス、無線警報



基本操作

ディスプレイの明るさを変える

昼間と夜間のディスプレイの明るさを任意で4段階に切替えることができます。

1. 待機画面をタッチしてメニュー画面を表示させる

※タッチする場所は待機画面表示の設定により異なります。(⇒ P16)

2. 【設定】をタッチする



3. 【機能設定】をタッチする

4. 【▲】【▼】をタッチして【バックライト光量(昼)】または【バックライト光量(夜)】を表示させる



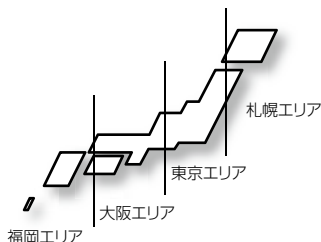
5. 【1】【2】【3】【4】の4段階で調整する

アドバイス

- ・設定画面の明るさを目安に調整を行ってください。
- ・【バックライト光量(夜)】に項目を切替えると、バックライトの明るさも連動してオートディマー作動時の明るさに切替わります。

オートディマー機能

- ・本製品は時刻や明るさによって、バックライトの明るさを自動的に切替えるオートディマー機能を採用しています。
- ・照度センサーによって明るさを自動的に切替えます。
- ・GPS 情報を利用した場合、各エリアを中心に時季(2～4月/5～7月/8～10月/11～1月)の日の出と日の入り時刻の統計を基にオートディマー作動時刻を決めています。



音量を調整する

- ・ディスプレイを確認しながら、9 段階の音量調整ができます。
- ・お買い上げ時の音量は、【5】に設定されています。

1. 待機画面をタッチしてメニュー画面を表示させる

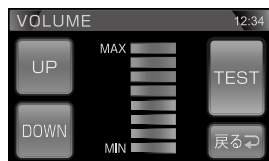
※タッチする場所は待機画面表示の設定により異なります。(⇒P16)

2. 【音量設定】をタッチする



3. 【UP】【DOWN】をタッチして【0】～【8】の9段階で調整する

- ・音量を【0】にすると消音になります。
- ・【TEST】をタッチすると「この音量に設定します」と調整した音量でアナウンスします。



オートボリュームダウン機能

本製品は、オービス最接近警報（200m 以下）してから約 10 秒後、また、レーダー受信警報してから約 15 秒後に、警報音のボリュームを自動的に小さくします。一度警報が解除されると、元の警報音のボリュームに戻ります。

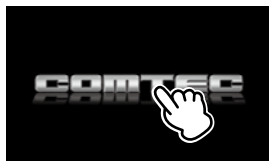
便利な機能

待機画面の液晶表示パターンを切替える

液晶表示の ON・OFF を切替えることができます。

設定方法

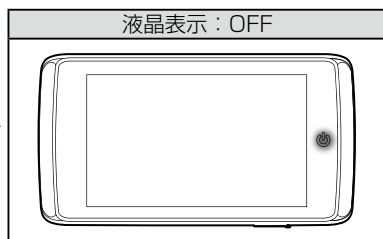
1. オープニング画面表示中に画面をタッチする



2. 【液晶表示設定】をタッチする



3. 【ON】【OFF】をタッチすることで、液晶表示の ON・OFF を切替えることができる



アドバイス

- ・ 液晶表示を OFF にしていても、警報時および操作時は画面表示、音声アナウンスを行います。
- ・ 液晶表示 OFF 時は、画面をタッチすることで約 15 秒間画面表示されます。

待機画面の表示内容を選ぶ

- ・待機画面の表示を【セレクトブルー】【セレクトレッド】【スマート】の3種類から選択することができます。また、待機画面の表示内容をタッチすることにより変更することができます。
- ・お買い上げ時は、【セレクトブルー】に設定されています。

設定方法

1. 待機画面をタッチしてメニュー画面を表示させる
※タッチする場所は待機画面表示の設定により異なります。(⇒P16)
2. 【設定】をタッチする
3. 【機能設定】をタッチする
4. 【▲】【▼】をタッチして〔待機画面表示設定〕を表示させる
5. 【セレクトブルー】【セレクトレッド】【スマート】の中から選択する



アドバイス

- ・標高表示は、衛星の位置等に大きく影響され、停車中でも衛星の移動等で表示が変わる場合があります。
- ・カレンダー表示、時計表示はGPSデータを利用するため、日付・時刻の設定はありません。
- ・スピード表示は時速10km/h以下の場合、正確な表示がされない場合があります。
- ・スピード表示はGPSデータによって算出しています。車両のスピードメーターと本製品の表示速度が異なる場合があります。車両により100km/hで一定走行時に10km/h程度の誤差が出る場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・車両電圧の表示電圧と実際の車両バッテリー電圧とは若干の誤差があるため、表示電圧はあくまでも参考程度とお考えください。

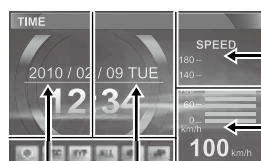
便利な機能

待機画面表示切替え方法

待機画面をタッチする事で、待機画面の表示を切替えることができます。

※ B エリア（メイン画面）、C エリア（サブ画面）を同一表示にすると、自動的にメイン画面のみの表示に切替わります。（同一表示に設定することはできません）

《セレクトブルー / セレクトレッド》



B エリアを前の項目に切替える

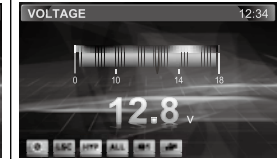
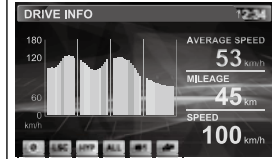
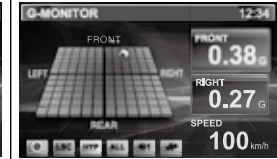
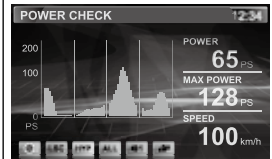
B エリアを次の項目に切替える

C エリアを次の項目に切替える

C エリアを前の項目に切替える

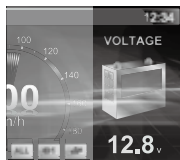
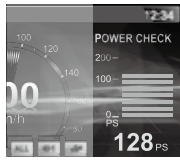
エリア	表示項目		表示切替え
A	時計表示		時計表示固定 ※ B、C が時計表示の場合、表示なし
B	カレンダー・時計表示	ドライブ info 表示※	メイン画面表示部の左右をタッチすると表示が切替わります。 ※ B、C エリア共に切替わります。
	スピード表示	G モニター表示※	
	進行方向表示	パワーチェック info 表示※	
	運転時間表示	レーダースキャン表示※	
	標高表示	自宅アシスト表示※	
	車両電圧表示	目的地アシスト表示※	
	GPS 受信数表示		
C	OFF	GPS 受信数表示	サブ画面表示部をタッチすると表示が切替わります。 表示を OFF に設定していても同様です。
	時計表示	ドライブ info 表示	
	スピード表示	G モニター表示	
	進行方向表示	パワーチェック info 表示	
	運転時間表示	レーダースキャン表示	
	標高表示	自宅アシスト表示	
	車両電圧表示	目的地アシスト表示	
D	各種設定アイコン表示		各種アイコン表示固定

B エリア (メイン画面) 表示例※ C エリア表示 OFF 設定時

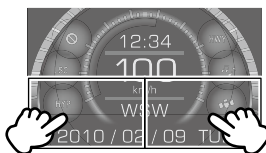
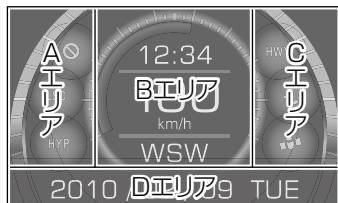
		
カレンダー・時計	スピード	進行方向
		
運転時間	標高	車両電圧
		
GPS 受信数表示	ドライブ info (⇒ P29)	G モニター (⇒ P30)
		
パワーチェック info (⇒ P31)	レーダースキャン (⇒ P32)	ドライブアシスト [自宅アシスト/目的地アシスト] (⇒ P34,35)

便利な機能

C エリア (サブ画面) 表示例

 時計	 スピード	 進行方向	 運転時間
 標高	 車両電圧	 GPS 受信数表示	 ドライブ info (⇒ P29)
 Gモニター(⇒ P30)	 パワーチェック info (⇒ P31)	 レーダースキャン (⇒ P32)	 ドライブアシスト [自宅アシスト / 目的地アシスト] (⇒ P34,35)

《スマート》



D エリアを前の
項目に切替える

D エリアを次の
項目に切替える

エリア	表示項目	表示切替え
A	各種設定アイコン表示	固定表示
B	時計・スピード・進行方向表示	
C	各種設定アイコン表示	
D	カレンダー表示	液晶画面左下部または右下部をタッチすると表示が切替わります。
	運転時間表示	
	標高表示	
	車両電圧表示	
	GPS 受信数表示	
	ドライブ info 表示	
	G モニター表示	
	パワーチェック info 表示	
	レーダースキャン表示	
	自宅アシスト表示	
	目的地アシスト表示	

便利な機能

D エリア表示例

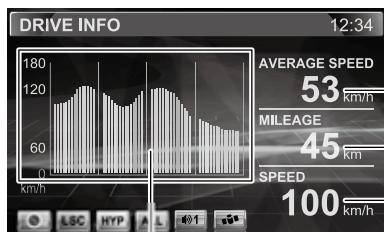
 2010/02/09 TUE	 DRIVING TIME 1h23min	 ALTITUDE 1234 m
カレンダー表示	運転時間	標高
 VOLTAGE 12.8 v	 GPS 10基	 ECO LEVEL
車両電圧	GPS 受信数表示	ドライブ info (⇒ P29)
 G-MONITOR FRONT 0.38G LEFT 0.27G	 POWER CHECK 128PS	 TARGET 最重点取締 1400 m
G モニター表示 (⇒ P30)	パワーチェック info 表示 (⇒ P31)	レーダースキャン表示 (⇒ P32)
 目的地まで 765 m		
ドライブアシスト [自宅アシスト/目的地アシスト] (⇒ P34,35)		

ドライブ info 機能



GPS のデータから走行速度・連続運転時間・走行距離を表示し、速度・加速度的変化をグラフで表示します。

1. 待機画面中に液晶画面をタッチし、待機画面をドライブ info 画面に変更する (⇒ P24,27)
2. 走行時の情報が画面に表示される



速度グラフ

《画面表示を【スマート】に設定時》
待機画面下部



レベル表示

◇グラフの色 (画面表示を【スマート】に設定時はレベル) は速度変化・加加速度変化の大きさを表わしています。

グラフ色：緑	黄	橙	赤
レベル：4	3	2	1



アドバイス

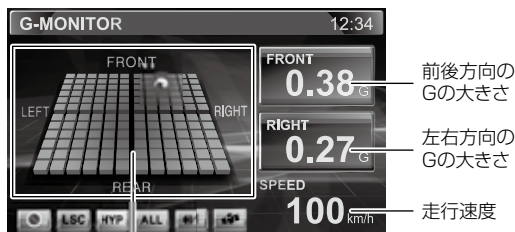
- ・グラフの色をグリーンやイエローに揃える (待機画面をスマートに設定時はレベルを 4 や 3 にする) ように走行する (急な加速・減速を行わない) ことで、安全運転の目安になります。
- ・走行距離は GPS データによって算出しています。そのため実際の走行距離と異なる場合があります。
- ・走行距離表示は GPS 受信時のみ加算されます。トンネル内など、GPS が受信できない状態では走行距離は加算されません。

便利な機能

G モニター表示機能

急加速や急減速等による内蔵の G センサーの動きを画面に表示します。

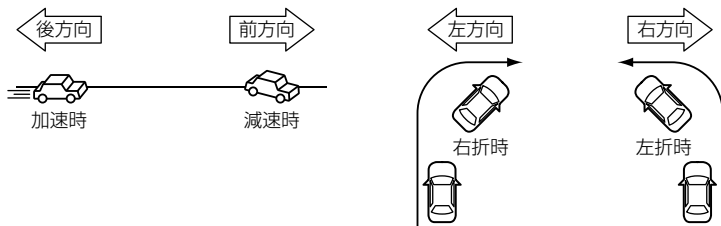
1. 待機画面中に液晶画面をタッチし、待機画面を G モニター表示画面に変更する (⇒ P24,27)
2. G センサーの情報が画面に表示される



車両にかかる G の方向、大きさを表示

アドバイス

車両の動きによる G のかかり方 (例)



◇液晶画面上の動き

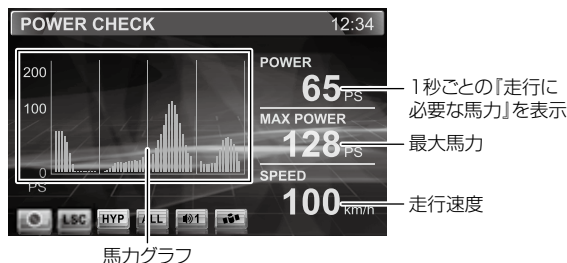


パワーチェック info 機能



GPS のデータと設定した車両重量 (⇒ P70) から 1 秒ごとの『走行に必要な馬力』・走行速度・最大馬力を表示し、馬力の変化をグラフで表示します。

1. 待機画面中に液晶画面をタッチし、待機画面をパワーチェック info 画面に変更する (⇒ P24,27)
2. 車両の馬力等の情報が画面に表示される



アドバイス

- ・ 1 秒ごとの走行に必要な馬力を表示しているため、車両カタログ表記の馬力とは異なります。
- ※例えば、80km/h で走行するために必要な馬力や 1 秒間に 5km/h 加速するのに必要な馬力を表示しています。
- ・ 停車している場合、表示は Ops と表示されます。

便利な機能

レーダースキャン表示



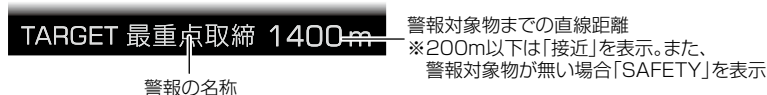
本製品に登録されているオービスや取締りポイントと自車との位置関係を画面上に表示します。

1. 待機画面をタッチして、待機画面をレーダースキャン画面に変更する (⇒ P24,27)
2. 自車アイコンとオービスや取締りポイントのアイコンが画面に表示される



《画面表示を[スマート]に設定時》

待機画面下部



アドバイス

- ・ 自車位置の表示はヘディングアップ（車の進行方向が常に上側）固定です。変更することはできません。
- ・ 警告対象は警告の条件に合う、自車に最も近いポイントが選択されます。
- ・ 最高速度表示は電源を入れなおすたびにリセットされます。
- ・ 取締りポイントが数重重なっている場合、スピード取締りポイント＞検問取締りポイント＞交通取締りポイント＞その他取締りポイントの順で、優先度が一番高い物を表示します。

警報対象一覧



レーダー式オービス



N システム



H システム



事故ポイント



LH システム



スピード取締ポイント



ループコイル



検問取締ポイント



信号無視取締機



交通取締ポイント



過積載取締機



その他取締ポイント



ユーザーポイント



白バイ警戒エリア

便利な機能

ドライブアシスト機能



マップコード/QRコード表示画面から『目的地登録』『自宅登録』を行うことで、登録した地点までの直線距離や自車位置からの方向等を待機画面に表示することができます。

1. 待機画面をタッチして、待機画面をドライブアシスト画面（自宅アシスト画面または目的地アシスト画面）に変更する（⇒ P24,27）
2. 自車アイコンと自宅または目的地のアイコンが画面に表示される



アドバイス

- ・自車位置の表示はヘディングアップ（車の進行方向が常に上側）固定です。変更することはできません。
- ・平均走行速度表示は電源を入れたときにリセットされます。

⚠ 注意

お買い上げ時は目的地登録地点、自宅登録地点ともに『647 343（東京駅）』に設定されています。

表示される円は登録地点までの残距離により、自動で3段階に拡大・縮小表示されます。

登録地点までの距離	表示される円の半径	登録地点の表示場所
6km 以上	半径 10km の円	残距離が 10km 以上 ・ 円の外周に地点を表示 残距離が 6km 以上～ 10km 以内 ・ 円の内周に地点を表示
2km 以上～ 6km 未満	半径 3km の円	残距離が 3km 以上～ 6km 以内 ・ 円の外周に地点を表示 残距離が 2km 以上～ 3km 以内 ・ 円の内周に地点を表示
2km 未満	半径 1km の円	残距離が 1km 以上～ 2km 以内 ・ 円の外周に地点を表示 残距離が 1km 以内 ・ 円の内周に地点を表示

便利な機能

マップコード/QRコード/緯度経度を表示する



現在地のマップコード/QRコード/緯度経度を表示する

1. 待機画面をタッチしてメニュー画面を表示させる

※タッチする場所は待機画面表示の設定により異なります。(⇒P16)

2. 【MAP/QR】をタッチする



3. 【現在地表示】をタッチする



4. 現在地のマップコードが表示される



5. 表示画面をタッチすることによりマップコード⇒QRコード⇒緯度経度と表示が切替わる



アドバイス

- ・マップコードに対応したカーナビ、WEB サイトやアプリケーションを使用すれば、携帯電話やインターネットを使って場所の特定が簡単にできます。詳しくはP104を参照ください。
- ・表示されたQRコードを携帯電話で読取ること、その地点（現在地や入力したマップコードの地点）の地図を携帯電話で表示することができます。詳しくはP105を参照ください。

マップコード表示画面



①	タッチすることにより登録 No.1 ~ No.5、自宅登録地点、目的地登録地点の順に表示する。	④	マップコードを表示。タッチすることで、QR コード / 緯度経度に表示を切替える。
②	データの状態を表示する。 LOCK：上書き不可 UNLOCK：上書き可 LOCK 不可：ロックしたデータが 4 件ある場合に表示	⑤	表示地点をドライブアシスト画面の自宅地点に登録する。
③	前の画面に戻る。	⑥	表示地点をドライブアシスト画面の目的地地点に登録する。

⚠ 注意

- ・自動で待機画面には戻りません。待機画面に戻すには、【戻る】をタッチし、表示を切替えてください。
- ・場所を移動しても自動で表示は更新されません。
- ・運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。
- ・マップコード / QR コード / 緯度経度表示中は警報を行いません。
- ・GPS の受信状況や、マップコードでの場所の特定が約 30m 四方（標準マップコード）までのため、GPS の測位誤差を含めて 30 ~ 100m 程マップコードを表示させた地点と地図上との誤差がでることがあります。予めご了承ください。
- ・マップコードは場所により桁数の違いがあります。本製品は最大 10 桁（標準マップコード）まで表示します。
- ・QR コード作成中は、一切の操作および警報を行いません。

便利な機能

マップコードを保存する

マップコードは新しく表示すると、古いものから順に上書きされていきます。残しておきたいマップコードがある場合は、保存（ロック）してください。

1. マップコードやQRコード等を表示中にカギマークをタッチする
2. タッチすることにより LOCK/UNLOCK が切替わる



アドバイス

マップコードは最大 4 件まで保存できます。保存したマップコードや表示したマップコードの履歴は、マップコード表示画面上部の『登録 No.』の部分タッチすることで確認できます。(⇒ P37)

※ すでに 4 件ロックされている場合はロック不可マークが表示されます。



マップコードの履歴を表示する

今までに表示したマップコードを表示します。

1. 待機画面をタッチしてメニュー画面を表示させる
※ タッチする場所は待機画面表示の設定により異なります。(⇒ P16)
2. 【MAP/QR】をタッチする
3. 【登録リスト】をタッチする
4. マップコードのリストから表示したい番号をタッチする



5. マップコードが表示される



マップコードを入力する

1. 待機画面をタッチしてメニュー画面を表示させる
※タッチする場所は待機画面表示の設定により異なります。(⇒P16)

2. 【MAP/QR】 をタッチする

3. 【MAPCODE 検索】 をタッチする



4. [マップコード入力画面] が表示されるので、数字をタッチして目的のマップコードを入力し、【表示】 をタッチする



5. 入力したマップコードが表示される



⚠ 注意

存在しないマップコードを入力した場合、下記エラー画面が表示されます。その後自動で [マップコード入力画面] に表示が切替わります。



便利な機能

ユーザーポイントを登録する



未登録、または新たに設置されたオービスポイントを任意に 100 件まで登録することができます。

⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

登録方法

登録したい地点を走行し、GPS 警報をしていないときに

1. 待機画面をタッチしてメニュー画面を表示させる

※タッチする場所は待機画面表示の設定により異なります。(⇒ P16)

2. 【ユーザーポイント】をタッチする

- ・「チャラーン♪ ユーザーポイント登録しました」のアナウンスと画面表示がされ、ユーザーポイントが登録されます。



走行エリアを「シティーモード」または「オールモード」選択時に、ユーザーポイントを登録すると「一般道路上」に登録され、「ハイウェイモード」選択時に登録すると「高速道路上」に登録されます。

👉 アドバイス

ユーザーポイント解除方法

登録したポイントの警報中に画面をタッチして、【ユーザーポイント解除】をタッチすると、「チャラーン♪ ユーザーポイント解除しました」とアナウンスされ登録が解除されます。

ユーザーポイントの登録ができない場合

- ・ GPS 衛星が受信できないと「ピピピピピピ♪ 衛星をサーチ中です」とアナウンスが流れます。
- ・ GPS 警報中は登録することができません。
- ・ 一度登録した場所 (登録場所から半径約 200m) に再度、登録しようとした場合、「チャラーン♪ 登録できません」とアナウンスされます。
- ・ ユーザーポイントを 100 件を超えて登録しようとした場合、「チャラーン♪ メモリーフルです」とアナウンスされます。

警報をキャンセルする

警報を一時的にキャンセルしたり、不要な警報をキャンセルポイントとして登録することで誤警報を低減し、警報の信頼度を高めることができます。

⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

一時的にキャンセルする（ミュート）

1. 各種警報中に画面をタッチする



2. 警報音がミュート（消音）され、[ミュート設定画面] が表示される



3. 【戻る】をタッチするか、操作を行わずに3秒経過すると警報画面に戻り、ミュートアイコンが表示される

ミュートアイコン



👉 アドバイス

- ・ミュートアイコンが表示されている間は、警報しません。
- ・ミュート中に画面をタッチし、【ミュートキャンセル】をタッチするとミュート状態は解除されます。
- ・誤警報の登録地点（⇒ P42）、対向車線オービスのレーダー波をキャンセルした時（⇒ P43）、オービスポイントのキャンセル地点（⇒ P44）、ASC 機能（⇒ P56）および LSC 機能（⇒ P57）作動中にもミュートアイコンが表示されます。



誤警報地点を登録する

- ・自動ドア等、レーダー波を受信してしまう場所をキャンセルポイントとして登録することで、半径約 200m 内のレーダー警報を消音します。
- ・最大登録件数は、50 件です。

⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

1. レーダー警報中に画面をタッチする



2. ミュート設定画面の【ポイント登録】をタッチする

- ・「チャラーン」レーダーキャンセルポイント登録しました」のアナウンスと画面表示がされ、レーダーキャンセルポイントが登録されます。



👉 アドバイス

レーダーキャンセルポイント解除方法

登録地点を走行中（ミュートマーク表示中）、画面をタッチして、【解除】をタッチすると「チャラーン」レーダーキャンセルポイント解除しました」とアナウンスされ登録が解除されます。

登録ができない場合

- ・レーダー（ステルス含む）受信中でも GPS 衛星が受信できないと「ピッピッピッピ」衛星をサーチ中です」とアナウンスが流れます。
- ・一度登録した場所（登録場所から半径約 200m）に再度、登録しようとした場合、「チャララン」登録できません」とアナウンスされます。
- ・レーダーキャンセルポイントを 50 件を超えて登録しようとした場合、「チャララン」メモリーフルです」とアナウンスされます。

誤警報地点を自動で検知する



- ・自動ドア等、レーダー波を受信してしまう場所を自動で認識し、2 日間に 2 回通過した際に誤警報地点として登録を行うか選択できます。
- ・設定で ON/OFF を切替えることができます。(⇒ P54)

⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

1. 誤警報する場所を 2 回通ると、[レーダーキャンセルポイント検知画面] が表示される

レーダーキャンセルポイント検知
ポイントを登録しますか？

ポイント登録

キャンセル

2. 【ポイント登録】をタッチすると、誤警報地点として登録される

レーダーキャンセルポイント検知
ポイントを登録しますか？

ポイント登録

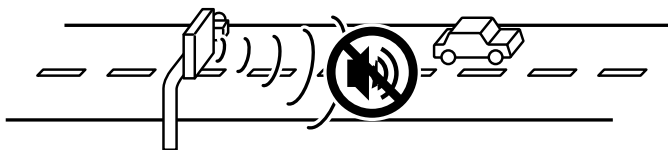
キャンセル

便利な機能

対向車線オービスのレーダー波を自動でキャンセルする



- ・対向車線のレーダー式オービス、H システムのレーダー波を受信した場合、自動で対向車線のオービスと認識し警報をミュートします。
- ・設定で ON/OFF を切替えることができます。(⇒ P54)



⚠ 注意

キャンセル中はすべてのレーダー波をミュートします。キャンセル中の走行には十分お気を付け下さい



オービスポイントをキャンセル登録する

- ・お買い上げ時から登録してあるオービスポイントやNシステムでGPSデータに登録されているオービスポイントをキャンセルポイントとして登録することで、該当ポイントの警報を1地点単位で消音します。
- ・最大登録件数は、30件です。

⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

1. オービス警報中に画面をタッチする



2. ミュート設定画面の【ポイント登録】をタッチする

「チャラーン♪ 警報キャンセルポイント登録しました」のアナウンスと画面表示がされ、ポイントが登録されます。



👉 アドバイス

警報キャンセルポイント解除方法

登録地点を走行中（ミュートマーク表示中）、画面をタッチして、【解除】をタッチすると「チャラーン♪ 警報キャンセルポイント解除しました」とアナウンスされ登録が解除されます。

登録ができない場合

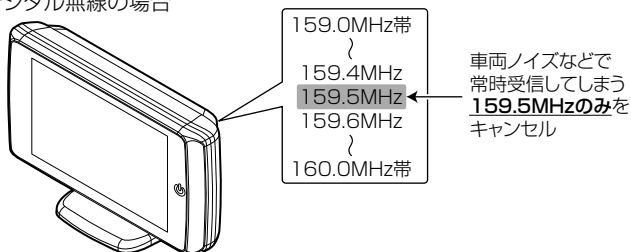
警報キャンセルポイントを30件を超えて登録しようとした場合、「チャラーン♪ メモリーフルです」とアナウンスされます。

無線警報をキャンセル登録する（パスメモリ）

車両ノイズや一部地域など一定周波数のみを受信したままの状態が続く場合に、対象の周波数を登録し、受信対象から外することができます。

※ カーロケ・350.1MHz 無線・警備無線は設定（登録）できません。

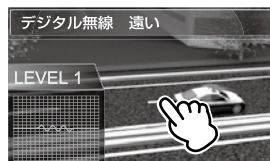
（例）デジタル無線の場合



※キャンセルした159.5MHz以外の159.0～159.4MHz、159.6～160MHzを受信するとキャンセルされずに警報を行います。

・マニュアルモード（⇒P54、55）でOFFに設定した警報は、キャンセル登録に関係なく警報しません。

1. 無線警報中に画面をタッチする



2. ミュート設定画面の【パスメモリ登録】をタッチする

・「チャラーン♪ パスメモリを登録しました」のアナウンスと画面表示がされ、該当の周波数がキャンセル登録されます。



👆 アドバイス

無線キャンセル登録解除方法

レーダー本体をデータリセットすると登録を解除することができます。ただし、その他の設定した内容もすべてお買い上げ時の状態になります。（⇒P101）

登録ができない場合

「チャララン♪ 登録できません」とアナウンスされます。

便利な機能

GPS データを更新する

- ・本製品の GPS データ (GPS ポイントデータ)、オービス写真データは、最新バージョンへの更新が可能です。(オービス写真データは年 1 回更新の予定)
- ・今現在でも新たにオービス・N システムが増設されており、また調査箇所以外にもオービス・N システムが設置されている可能性があります。お車を運転するときは安全の為、必ず法定速度内で走行してください。

最新データをダウンロードする

インターネットが利用できる環境のパソコンからコムテックホームページ (<http://www.e-comtec.co.jp>) へアクセスして最新バージョンの GPS データをダウンロードしてください。

※ ダウンロードのサイトは、予告なく変更、中止される場合があります。

(ダウンロードに必要なもの)

《対応 OS》

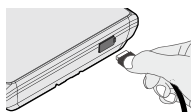
- ・Microsoft Windows 2000
- ・Microsoft Windows XP
- ・Microsoft Windows Vista
- ・Microsoft Windows 7

※ 64bit 版は除きます。

GPSデータをダウンロード



レーダーをPCと接続する



レーダー本体にダウンロードしたデータをコピーする



本体を再起動すると、自動的にデータ更新を開始する



👉 アドバイス

上記のダウンロードできる環境をお持ちでないお客様は、本製品を直接コムテックサービス部までお送りください。

※お預かりでのデータ更新に関しましては**有償**となります。あらかじめご了承ください。

〒470-0206

住所 愛知県みよし市荻生町下石田 60 番

電話 0561-36-5654

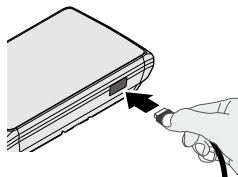
株式会社 コムテック サービス部 データ更新係 迄

レーダー本体をアップデートする

最新の GPS データをホームページからダウンロードし、レーダー本体に GPS データをコピーすることで、GPS データを更新することができます。

1. ホームページから GPS データをダウンロードする

2. レーダー本体と PC を付属の USB ケーブルで接続する



3. 電源が入るので待機画面をタッチしてメニュー画面を表示する

※タッチする場所は待機画面表示の設定により異なります。(⇒P16)



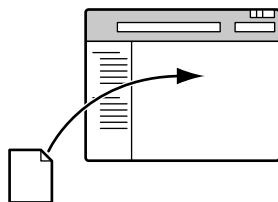
4. 【USB】をタッチする

5. GPS データ情報の画面が表示されるので【USB 接続】をタッチする

※【USB 接続】をタッチすることで、PC からデータを転送できるようになります。



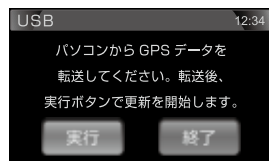
6. PC 上でレーダー本体に GPS データをコピーする



次ページ手順 7. へ

便利な機能

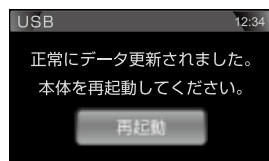
7. レーダー本体のデータ更新画面の【実行】をタッチする



8. GPS データの更新が始まる

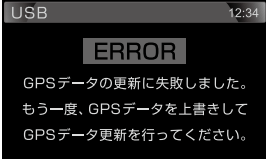
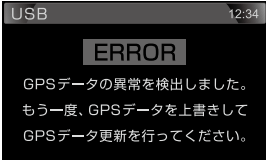
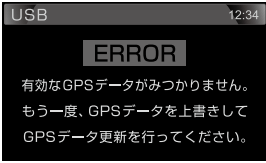


9. 更新終了後、【再起動】をタッチする



10. レーダー本体が正常に起動したら、USB ケーブルを抜く

《エラーメッセージ一覧》

表示画面	エラー	対処方法
	アップデートに失敗するとエラーメッセージが表示され、本製品は正常に起動しません。	もう一度、パソコンからGPSデータをレーダー本体にコピーし、GPSデータの更新を行ってください。
	電源起動時もしくは再起動時に「GPSデータの異常」とエラーメッセージが表示された場合、本製品は正常に起動しません。	
	「有効なGPSデータが存在しません。」のエラーメッセージが表示される。	

⚠ 注意

データ更新中は電源コード（USB ケーブルまたはシガープラグコード）を抜かないでください。故障の原因となる恐れがあります。

便利な機能

おまかせカンタン設定

GPS 警報および無線警報を 3 つのモードから一括で簡単に設定できる機能です。

設定方法

1. 待機画面をタッチし、メニュー画面を表示させる

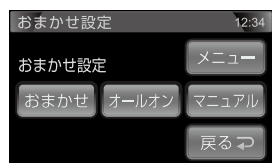
※タッチする場所は待機画面表示の設定により異なります。(⇒ P16)

2. 【設定】 をタッチする



3. 【おまかせ設定】 をタッチする

・ [おまかせ設定画面] が表示されます。



4. 【おまかせ】 【オールオン】 【マニュアル】 の中から選択する

- ・ 【おまかせモード】必要最低限の機能を使いたい方におすすめ
- ・ 【オールオンモード】すべての機能を使いたい方におすすめ
- ・ 【マニュアルモード】お好みの機能をそれぞれ設定して使いたい方におすすめ

👉 アドバイス

お買い上げ時はマニュアルモードで、各設定の内容はオールオンモードと同様です。ただし、ロードセレクト機能は『AT』に設定されています。

設定内容一覧

	機 能	おまかせモード	オールオンモード	マニュアルモード
無線設定	カーロケ	HI	HI	P54、55 の設定になります。オールリセット、お買い上げ時の内容はオールオンモードの内容になります。 ※ただし、ロードセレクト機能は『AT』に設定されています。
	350.1MHz			
	デジタル			
	取締特小	OFF		
	署活系			
	ワイド			
	警察 / 消防ヘリテレ			
	レッカー			
	新救急			
	消防			
	高速管理車両			
	警察活動			
	警備			
	タクシー			
パトロールエリア設定	ON	ON		
GPS設定	W オービス	OFF	距離：500m	
	取締ポイント	ON	ON	
	白バイ警戒エリア			
	駐車監視エリア			
	信号無視取締機ポイント	OFF		
	過積載取締機ポイント			
	警察署エリア			
	交番エリア			
	高速道路交通警察隊エリア			
	事故ポイント			
	SA/PA/HO			
	N システム			
	道の駅ポイント			
	急カーブポイント			
	トンネルポイント			
	県境ポイント			
	分岐合流ポイント			
	逆走お知らせポイント			
	消防署エリア			
	スクールエリア			
ロードセレクト	AT			ALL

📢 アドバイス

- ・おまかせモード、オールオンモードの設定中は『GPS 設定』および『無線設定』の設定を変更することは**できません**。
- ・全てのモードで『機能設定』の設定を変更することはできます。
- ・セーフモードの設定を『ALL-ON』に設定している場合、セーフティウィーク期間中はオールオンモードになります。(⇒ P69)

便利な機能

走行エリアを選ぶ

GPS 警報を行う道路を【オールモード】【シティーモード】【ハイウェイモード】【オートモード】から選択することができます。

設定方法

1. 待機画面をタッチしてメニュー画面を表示させる

※タッチする場所は待機画面表示の設定により異なります。(⇒P16)

2. 【設定】をタッチする



3. 【機能設定】をタッチする

4. 【CTY】【HWY】【ALL】【AT】を選択する

※項目を移動した場合は【▲】【▼】をタッチして【ロードセレクト】を表示させてください



・下記表を参照し、走行条件に合わせた走行エリアの設定をしてください。

設定		表示アイコン	GPS 警報を行う道路	モード確認アナウンスする速度の目安※
ALL	オールモード		一般道路／高速道路	—
CTY	シティーモード		一般道路のみ	80km/h 以上
HWY	ハイウェイモード		高速道路のみ	5km/h 以下
AT	オートモード	オールモード、シティーモード、ハイウェイモードを自動で切替える		—

※ シティーモード設定中、走行速度が 80km/h を超えたり、ハイウェイモード設定中、車が停車状態になると、「モード確認をしてください」とアナウンスします。

⚠ 注意

オートモードに設定した場合、自車の走行速度と GPS のデータを基に、「オールモード」、「シティーモード」、「ハイウェイモード」を自動的に切替えます。そのため、下記のような場合、実際の走行道路と設定が異なり、GPS 警報を行わないことがあります。

- ・高速道路走行中に渋滞等により低速走行をしている場合。
- ・高速道路から速度を落とさずに一般道路に合流する場合。
- ・一般道路と高速道路が並行している場合。

設定方法

マニュアルモード選択時（⇒ P50）に全ての機能をそれぞれ設定することができます。おまかせ / オールオンモードでは、GPS 機能および無線警報の設定はできません。（『チャララン♪ マニュアルモードにしてください』とエラー音が鳴ります）

※ 何も画面をタッチしないと約 30 秒後、自動的に待機画面に戻ります。

（そのとき、途中まで選択した設定は保存されます）

例：N システムの設定を【OFF】に設定変更するには・・・

1. 待機画面をタッチしてメニュー画面を表示させる

※ タッチする場所は待機画面表示の設定により異なります。（⇒ P16）



2. 【設定】をタッチする



3. 【GPS 設定】をタッチする



4. 【▼】をタッチして【N システム設定】を表示させる



5. 【OFF】をタッチする

・ 現在の設定表示、内容が選択した状態に変更されていれば設定完了です。



6. 【メニュー】や【戻る】をタッチして待機画面まで戻る

・ 続けて別項目を設定することもできます。



設定メニュー

設定内容一覧



※ おまかせ／オールオンモードでは、GPS 設定および無線設定の変更はできません。

※ **太字**は初期設定になります。



設定項目

機能設定

ASC 機能

設定メニュー ⇒ 機能設定 ⇒ [▲▼] ⇒ ASC 設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

- ・ASC 機能とは、オート・センシティブ・コントロールの略称で、走行する速度によってレーダーの受信感度を自動的に調節する機能です。
- ・お買い上げ時は、[AUTO] に設定されています。

AUTO 設定

- ・低速走行中（渋滞など）は受信感度を下げて警報を鳴りにくくし、高速走行中はレーダーの受信感度を上げて警報しやすくします。

車両状態	 信号待ち、低速走行時など	 走行中
受信感度	LOW	車速に応じて LOW ⇄ HI ⇄ S-HI ⇄ HYPER と受信感度が変化

機能	内容	走行速度	受信感度
ASC 機能 (オート・センシティブ・コントロール)	自車の走行速度に合わせて設定を切替える	30km/h 未満	LOW
		30km/h ~ 60km/h 未満	HI
		60km/h ~ 80km/h 未満	S-HI
		80km/h 以上	HYPER

※ GPS 衛星を受信できない場合は、受信感度が [HYPER] に固定されます。

マニュアル設定

マニュアル設定することで、受信感度を固定することができます。下記表を参考に、最適な受信感度を設定してください。

受信感度	適切な走行場所	走行状態	表示アイコン
LOW	市街地	低速走行	
HI	郊外地	中速走行	
S-HI	郊外地・高速道路	中・高速走行	
HYPER	高速道路	高速走行	

LSC 機能

設定メニュー ⇒ 機能設定 ⇒ [▲▼] ⇒ LSC 設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

- ・LSC 機能とは、ロー・スピード・キャンセルの略称で、渋滞など車が低速走行時は、警報音を自動的にカットする機能です。
- ・お買い上げ時は、[ON] に設定されています。[OFF] または [ALL-ON] の 3 設定から選択することができます。
- ・[ON]低速走行時に GPS 警報、レーダー警報の警報音をカット
- ・[ALL-ON]低速走行時に GPS 警報、レーダー警報、および無線警報の警報音をカット
- ・[OFF]走行速度に関係なく警報音を鳴らす

機能	動作内容
LSC 機能 (ロー・スピード・キャンセル)	GPS 機能を使用して算出した自車の走行速度が 30km/h 以下の場合、警報音をカットする

LSC マークについて

LSC 機能の作動を 2 段階表示でディスプレイにて確認することができます。

状態	走行状態	アイコン表示	警報
LSC	停車中～ 30Km/h		しない
	30Km/h 以上		する
LSC 機能を OFF または衛星を受信していない時			する

設定項目

エフェクト（効果音）機能

設定メニュー ⇒ 機能設定 ⇒ [▲▼] ⇒ エフェクト設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

音声アナウンス前に用いる擬音効果です。下記の設定のように各警報時の効果音と音声アナウンス警報の選択ができます。

アドバイス

通話音声を受信できる無線警報の場合、エフェクトモードの設定に関わらず通話音声の流れます。

項 目		OFF（初期設定）	エフェクト 1	エフェクト 2
GPS 警報	オービス	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス
	ダブルオービス			
	N システム			
	取締ポイント			
	信号無視取締機ポイント			
	過積載取締機ポイント			
	白バイ警戒エリア			
	警察署エリア			
	交番エリア			
	高速道路交通警察隊エリア			
	事故ポイント	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
	SA/PA/HO			
	道の駅ポイント			
	急カーブポイント			
	トンネルポイント			
	分岐・合流ポイント			
	駐車監視エリア			
	逆走お知らせポイント			
	消防署エリア			
	スクールエリア			
	県境ポイント		効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス

項 目		OFF（初期設定）	エフェクト 1	エフェクト 2
無線警報	カーロケ無線	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
	350.1 無線			
	デジタル無線			
	署活系無線			
	ワイド無線			
	取締特小無線			
	警察活動無線			
	警察ヘリテレ無線			
	パトロールエリア			
	新救急無線			
	消防ヘリテレ無線			
	消防無線			
	レッカー無線			
	高速管理車両無線			
	警備無線			
	タクシー無線			

設定項目

アラーム機能

設定メニュー

機能設定

⇒[▲▼]⇒

アラーム設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

- ・警報音を【ブザー 1】【ブザー 2】【ブザー 3】【メロディ】【ナレーション】のいずれかで鳴らすことができます。
- ・【BZ】.....ブザー
- ・【ML】.....メロディ
- ・【NA】.....ナレーション

設 定	内 容	表示アイコン
ブザー 1 (初期設定)、 ブザー 2 ブザー 3	警報音をブザーで鳴らします。	  
メロディ	警報音をメロディ音、[情熱大陸]で鳴らします。	
ナレーション	警報音を音声アナウンスでお知らせします。	

警報表示設定

設定メニュー

機能設定

⇒[▲▼]⇒

警報表示設定

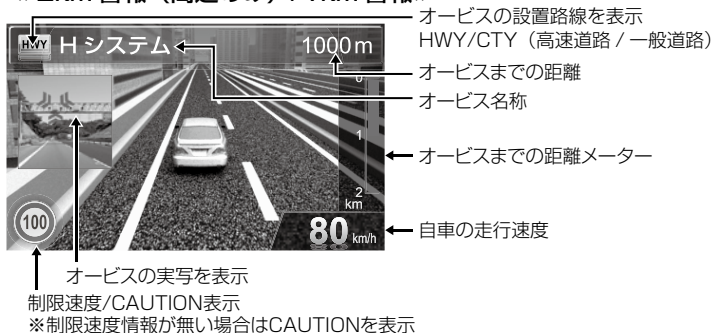
詳しい設定操作は
P53を参照ください。

- ・警報画面を【スタンダード（初期設定）】【ナビスコープ（ナビゲーションスコープ）】【スマート】の3種類から選択できます。
- ・【ナビスコープ（ナビゲーションスコープ）】はオービス警報時のみ【スタンダード】と異なります。
- ・【スマート】設定時はすべての警報表示が切替わります。

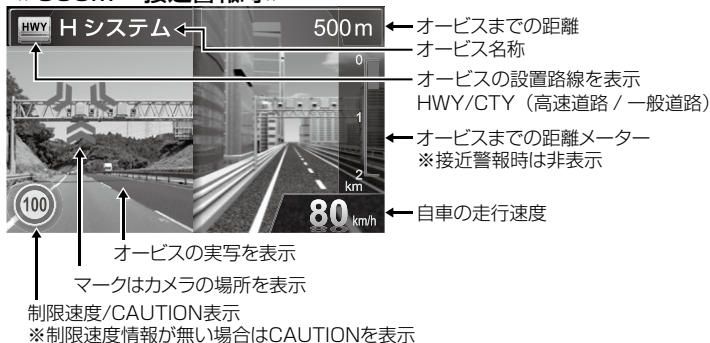
スタンダード表示について

- ・警報を3Dイラストで表示します。

《2km 警報（高速のみ）/1km 警報》



《500m～接近警報時》



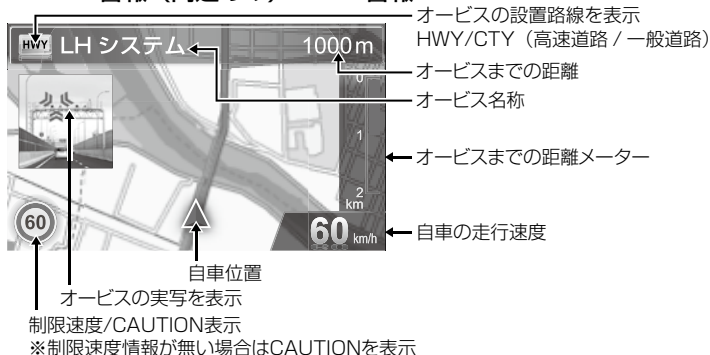
設定項目

ナビゲーションスコープ表示について ©INCREMENT P CORP

・オービス（GPS）警報時に実際の地図を表示して対象オービスと自車位置をわかりやすく表示します。

※オービス警報以外の警報は【スタンダード】設定時と同じ表示です。

《 2km 警報（高速のみ） / 1km 警報 》



《 500m ~ 接近警報時 》



スマート表示について

- ・警報を文字だけでシンプルに表示します。

GPS 警報（オービス式）

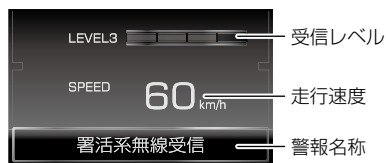
制限速度



GPS 警報（オービス以外）



レーダー、ステルス、無線警報



設定項目

《オービス警報・ユーザー登録ポイント警報の音声アナウンス内容》

オービス種類	音声アナウンス ※（ ）内の言葉はオービス迄の直線距離、高速・一般道等によって変わります。	表示画面
ループコイル	約（※ 1）先（※ 2）ループコイル があります。 時速は約（※ 3）キロ。（※ 4）	
LH システム	約（※ 1）先（※ 2）LH システム があります。 時速は約（※ 3）キロ。（※ 4）	
H システム	約（※ 1）先（※ 2）H システム があります。 時速は約（※ 3）キロ。（※ 4）	
レーダー	約（※ 1）先（※ 2）レーダー があります。 時速は約（※ 3）キロ。（※ 4）	
ユーザー登録 ポイント	約（※ 1）先（※ 2）上 ユーザーポイント があります。 時速は約（※ 3）キロ。（※ 4）	

- ※ 1 2 キロ、1 キロ、500m いずれかをアナウンスします。2 キロは高速道路のみアナウンスします。
- ※ 2 『高速道 / 一般道』のいずれかをアナウンスします。また 500m の警報の場合、カメラ位置の方向（正面・左側・右側）をアナウンスします。
- ※ 3 アナウンスを始めた時の速度を約 10km/h 単位（四捨五入）でアナウンスします。190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。
- ※ 4 2 キロ、1 キロの警報の場合、制限速度または到達時間をアナウンスします。
 - ・制限速度データがあり、走行速度が制限速度を超えている場合、『制限速度は〇〇キロです』
 - ・制限速度データがない場合、または制限速度データがあり、走行速度が制限速度以内の場合、『到達時間は〇〇秒以内です』

⚠ 注意

- ・※ 3 のアナウンスの速度はアナウンスした時の速度であり、ディスプレイ表示される速度は現在の走行している速度のため、アナウンス速度と表示される速度は違う場合があります。
- ・※ 4 の到達時間はアナウンス開始時の速度と距離で算出されており、実際の到達時間とは異なる場合があります。あくまで目安とお考えください。
- ・G システム（⇒ P14）作動時は走行速度と到達時間のアナウンスを行いません。また、走行速度に関わらず制限速度のアナウンスを行います。

≪トンネル出口警報・トンネル内オービス警報の音声アナウンス内容≫

オービス種類	音声アナウンス ※（ ）内の言葉はオービス迄の直線距離、高速・一般道等によって変わります。	表示画面
トンネル出口 警報	(※ 1) トンネル出口 (※ 2) があります。 時速は約 (※ 3) キロ。(※ 4)	
トンネル内 オービス 警報	≪トンネル手前での警報時≫ (※ 1) トンネル内 (※ 2) があります。 時速は約 (※ 3) キロ。(※ 4)	
	≪ 1 キロでの警報時≫ 約 1 キロ先 (※ 1) トンネル内 (※ 2) があります。(※ 4)	
	≪ 500m での警報時≫ この先 (※ 1) トンネル内 (※ 2) があります。	

- ※ 1 『高速道 / 一般道』のいずれかをアナウンスします。
- ※ 2 取締機の種類をアナウンスします。
- ※ 3 アナウンスを始めた時の速度を約 10km/h 単位（四捨五入）でアナウンスします。190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。
- ※ 4 制限速度をアナウンスします。
 - ・制限速度データがある場合、『制限速度は〇〇キロです』
 - ・制限速度データがない場合、または制限速度データがあり、走行速度が制限速度以内の場合、『時速は約〇〇キロ』（トンネル内オービス除く）

注意

G システム (⇒ P14) のみでは、自車位置を完全に検出することができません。そのため走行状況によっては、実際のオービスまでの距離と警報を行う距離が異なったり、警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。

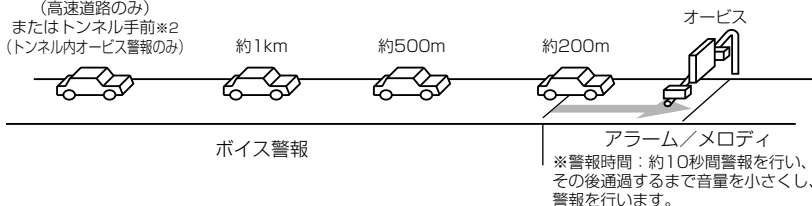
設定項目

オービスポイントに接近した場合、下記のように警報を行います。

※ 対向車線上のオービスへの警報は行いません。

◇警報を行う距離

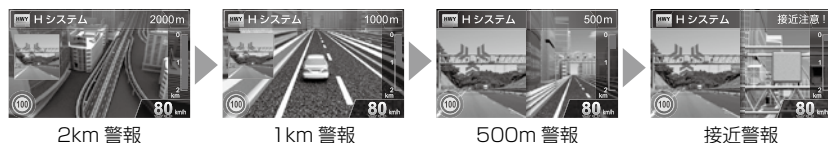
約2km※1
(高速道路のみ)
またはトンネル手前※2
(トンネル内オービス警報のみ)



※ 1 警報を行う距離は、対象とするオービスからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさ等によっては実際の走行距離と異なる場合があります。また、近くの平行する道路等を走行中の時も警報を行う場合があります。

※ 2 トンネル入口から 1km 以上先にオービスがある場合のみ警報します。

◇警報画像



※ 写真データが無いオービスポイントでは実写表示を行いません。

■レーダー警報のしかた

レーダー式取締り機（⇒ P98）に接近した場合、下記のように警報を行います。

レーダー式取締り機迄の 距離（電波の強さ）				
ディスプレイ表示				
レベルメーター				
アラーム音	受信感度	LOW	アラーム音が鳴らない ※警報表示は行います。 アラーム音が鳴る	
		HI		
		S-HI		
		HYPER		
ステルス波 受信 (⇒ P98)	ディスプレイ 表示			
	アラーム音	ピコッピコッピコッ・・・ ※メロディ / ナレーション アラーム音が鳴ります。 設定の場合はテンポは変 わらず警報を行います。		

※ レーダー警報中でも GPS 警報、無線警報を優先します。

※ 表示される速度は現在の走行している速度です。

設定項目

タッチ音設定

設定メニュー ⇒ 機能設定 ⇒ [▲▼] ⇒ **タッチ音設定**

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

- ・本体スイッチ操作時の確認音を ON/OFF 設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

オープニング音設定

設定メニュー ⇒ 機能設定 ⇒ [▲▼] ⇒ **オープニング音設定**

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

- ・オープニング効果音と、電源 ON/OFF 時のあいさつアナウンスを ON/OFF 設定することができます。
- ・オープニング効果音とあいさつアナウンスを個別に設定することはできません。
- ・電源 ON 時のあいさつアナウンスは起動時刻により切替わります。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

起動時刻	アナウンス内容
4:00 ～ 9:59	おはようございます
10:00 ～ 17:59	こんにちは
18:00 ～ 3:59	こんばんは

セーフティアナウンス設定

設定メニュー ⇒ 機能設定 ⇒ [▲▼] ⇒ **セーフティアナウンス設定**

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

急加速や急減速等、一定以上の「G（加速・減速）」を検出すると音声でお知らせする機能です。安全運転の目安にしてください。

- ・感度を【1（鈍感）】～【4（敏感）】と【OFF】の5段階から選択できます。
- ・お買い上げ時の感度は、【2】に設定されています。

セーフモード設定

設定メニュー

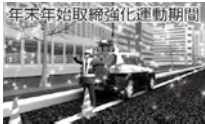
機能設定

⇒【▲▼】⇒

セーフモード設定

詳しい設定操作は
P53を参照ください。

- ・セーフティウィーク期間中にセーフモードの設定が ALL-ON の場合は、自動的にオールオンモード設定に切り替える設定です。
- ・セーフモード期間中に電源が入ると、音声アナウンスと画面表示します。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。
- ・ALL-ON 電源が入ると音声アナウンスと画面表示をして、セーフティウィーク期間中は自動的にオールオンモードになります。
- ・ON 電源が入ると音声アナウンスと画面表示をします。セーフティウィーク期間中でもマニュアルモードの設定した状態を保持します。
- ・OFF 電源が入っても音声アナウンスと画面表示はしません。セーフティウィーク期間中でもおまかせモード又はマニュアルモードの設定した状態を保持します。

セーフティウィーク	期間 (※)	アナウンス / 表示画面
春の交通安全運動期間	4月6日～4月15日	「春の交通安全運動期間です」 
秋の交通安全運動期間	9月21日～9月30日	「秋の交通安全運動期間です」 
年末年始取締強化運動期間	12月15日～1月5日	「年末年始取締強化運動期間です」 

※ 交通安全週間は原則として上記期間ですが、都合により変更となる場合があります。

設定項目

車両総重量設定

設定メニュー ⇒ 機能設定 ⇒ [▲▼] ⇒ 車両総重量設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

- ・車両重量を設定することで、『パワーチェック info』画面で自車のおおよその馬力を表示することができます。
- ・お買い上げ時は、【中型車】に設定されています。

重量を選択して設定する

下記表を参考に自車の車両重量に近い設定を選択してください。

設 定	車両重量の目安
軽自動車	～ 1250kg
小型車	1251 ～ 1750kg
中型車	1751 ～ 2250kg
大型車	2251 ～

重量を入力して設定する

車検証等から車両総重量を入力して設定してください。

1. 【入力】をタッチする



2. [車両総重量入力画面]が表示されるので、数字をタッチして車両総重量を入力し、【登録】をタッチする



3. 入力した車両総重量が左上の登録重量に表示される



⚠ 注意

規定外の重量を入力した場合、下記エラー画面が表示されます。その後自動で [車両総重量入力画面] に表示が切替わります。

ERROR

規定外重量が登録されました。
規定内重量での登録を行ってください。
(規定内重量 100kg ~ 5000kg)

設定項目

GPS 設定

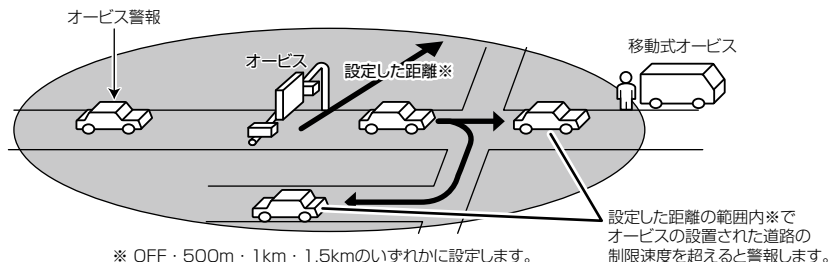


ダブルオービス警報

設定メニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ [▲▼] ⇒ W オービス設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

- ・ダブルオービスとは、固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス通過後に速度を上げる車両をねらい撃ちする二重オービスの呼称です。
- ・W オービスを設定した場合は、一般道路上のオービスポイントを通過後、下図※で設定した距離の範囲内で、オービスの設置された道路の制限速度以上で走行すると、警報アナウンスとディスプレイ表示で警告します。



アナウンス	表示画面
効果音、この先ダブルオービスにご注意ください。	

※ おまかせモード設定時は OFF です。

※ お買い上げ時またはオールオンモード設定時は、500m に設定されています。

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。

⚠ 注意

- ・設定した距離の範囲内で信号などにより停止 (5km/h 以下) した場合、再度オービスの設置された道路の制限速度を超えると 3 回まで警報します。
- ・オービス警報キャンセルポイントに設定されているオービスポイントでは、ダブルオービス警報もキャンセルされます。
- ・オービス通過後、設定範囲内であれば車両の進行方向にかかわらず、オービスの設置された道路の制限速度を超えればダブルオービスの警報を行います。



N システム /NH システム警報

設定メニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ [▲▼] ⇒ N システム設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

N システム /NH システムポイントに接近した場合、下記のように警報を行います。

※ 対向車線上の N システム / NH システムへの警報は行いません。

※ GPS 電波が受信できていない状態では、GPS 警報ができません。



アナウンス	表示画面
効果音、この先（ 高速道 一般道 ）N システムがあります。	

※ 本製品は、NH システムを N システムとして警報を行います。

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。

⚠ 注意

警報を行う距離は、対象とする N システム / NH システムからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさ等によっては実際の走行距離と異なる場合があります。

設定項目



取締ポイント警報

設定メニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ [▲▼] ⇒ 取締ポイント設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

速度取締りを中心に頻繁に行われているポイントや、過去に検問や取締りの事例があるポイントが予め本機に登録しており、取締ポイントに接近すると約 200m ~ 1km の間で注意をお知らせし、ポイントから離れた時に回避をお知らせします。

- ・ [スピード取締り] ネズミ捕り等の取締りをおもに行っているポイント
- ・ [検問取締り] 飲酒 / シートベルト / 携帯電話等の取締りをおもに行っているポイント
- ・ [交通取締り] 一時停止無視や信号無視等の取締りをおもに行っているポイント
- ・ [その他取締り] 上記以外の取締りを行っているポイント
- ・ [重点取締り] 上記取締ポイントが 2 つ重なっている場合に警報
- ・ [最重点取締り] 上記取締ポイントが 3 つ以上重なっている場合に警報

👉 アドバイス

取締ポイントの回避警報は他の警報と重なった場合、他の警報が優先され、回避警報を行わない場合があります。

取締種類	アナウンス	表示画面
スピード取締ポイント	効果音、この先 一般道 スピード取締ポイントがあります。 取締りにご注意ください。	
検問取締ポイント	効果音、この先 一般道 検問取締ポイントがあります。 取締りにご注意ください。	
交通取締ポイント	効果音、この先 一般道 交通取締ポイントがあります。 取締りにご注意ください。	
その他取締ポイント	効果音、この先 一般道 取締ポイントがあります。 取締りにご注意ください。	

取締種類	アナウンス	表示画面
重点取締ポイント	効果音、この先 一般道 重点取締ポイントがあります。 重点取締りにご注意ください。	
最重点取締ポイント	効果音、この先 一般道 最重点取締ポイントがあります。 最重点取締りにご注意ください。	
回避	効果音、[スピード / 検問 / 交通] 取締ポイントを回避しました。 または 効果音、重点取締ポイントを回避しました。 または 効果音、最重点取締ポイントを回避しました。	

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。

※ ロードセレクト (⇒ P52) がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。
また該当する取締りを警報画面の左下にアイコンで表示します。

《取締アイコン一覧》



スピード・移動式オービス取締り



過積載取締り



飲酒取締り



通行区分違反取締り



シートベルト・携帯電話取締り



右折禁止取締り



一時停止取締り



歩行者用道路徐行違反取締り



信号無視取締り



その他取締り

設定項目



信号無視取締機ポイント警報

設定メニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ [▲▼] ⇒ 信号無視取締機ポイント設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

- ・信号無視監視機が設置されている交差点で、信号を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。
- ・本機に登録されている信号無視取締機ポイントに接近すると約 200m ～ 600m の間で注意をお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先 一般道 信号無視取締機にご注意ください。	

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。

※ ロードセレクト (⇒ P52) がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。



過積載取締機ポイント警報

設定メニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ [▲▼] ⇒ 過積載取締機ポイント設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

- ・過積載取締機が設置されている路線で、車両の積載量が無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。
- ・本機に登録されている過積載取締機ポイントに接近すると約 200m ～ 600m の間で注意をお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先 (高速道 一般道) 過積載取締機にご注意ください。	

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。



白バイ警戒エリア警報

設定メニュー → GPS 設定 → [▲▼] → 白バイ警戒エリア設定

詳しい設定操作は P53 を参照ください。

本機に登録されている白バイ警戒エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 白バイ警戒エリアです。	
効果音、この付近 白バイ重点警戒エリアです。 取締りにご注意ください。	

アドバイス

- ・ 白バイ重点警戒エリアは白バイ警戒エリア警報を行ったあと、一定の無線を受信した際に警報を行います。
- ・ 白バイ重点警戒エリアは LSC 機能が【ON】設定の場合でも、警報音がカットされず、警報を行います。
 ※ 白バイ警戒エリアは警報音がカットされます。
 ※ LSC 機能が【ALL ON】設定の場合、白バイ警戒エリア、白バイ重点警戒エリアともに警報音がカットされます。

設定項目

警察署エリア警報



設定メニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ [▲▼] ⇒ 警察署エリア設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

本機に登録されている警察署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 警察署エリアです。	

※ ロードセレクト（⇒ P52）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。



交番エリア警報

設定メニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ [▲▼] ⇒ 交番エリア設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

本機に登録されている政令指定都市の交番付近に接近（約 200m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 交番エリアです。 取締りにご注意ください。	

※ ロードセレクト（⇒ P52）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。

高速道路交通警察隊エリア警報



設定メニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ [▲▼] ⇒ 高速道路交通警察隊エリア設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

本機に登録されている政令指定都市の高速道路交通警察隊エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 高速道路交通警察隊エリアです。 取締りにご注意ください。	

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。

事故ポイント警報



設定メニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ [▲▼] ⇒ 事故ポイント設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

全国事故多発ポイントを予め本機に登録しており、事故多発ポイントに接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先（ 高速道 一般道 ）事故多発ポイントがあります。	

設定項目



SA/PA/HO 警報

設定メニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ [▲▼] ⇒ SA/PA/HO 設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

全国の高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスの位置情報を予め本機に登録しており、サービスエリア又はパーキングエリアに接近すると、2km 手前でお知らせします。

状況	アナウンス	表示画面
パーキングエリア	効果音、この先 高速道 パーキングエリアがあります。	
サービスエリア	効果音、この先 高速道 サービスエリアがあります。	
ハイウェイオアシス	効果音、この先 高速道 ハイウェイオアシスがあります。	

※ ロードセレクト (⇒ P52) がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。

👉 アドバイス

スマートインターチェンジ、ガソリンスタンドがある SA/PA/HO では警報画面の左下に専用アイコンが表示されます。





道の駅ポイント警報

設定メニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ [▲▼] ⇒ 道の駅ポイント設定

詳しい設定操作は P53 を参照ください。

本機に登録されている道の駅付近に接近（約 1 km）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、一般道 道の駅があります。	

※ ロードセレクト（⇒ P52）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。



急カーブポイント警報

設定メニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ [▲▼] ⇒ 急カーブポイント設定

詳しい設定操作は P53 を参照ください。

本機に登録されている急カーブ付近に接近（約 300m）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、高速道（※ 1）急カーブがあります。	

※ ロードセレクト（⇒ P52）がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。

※ 1 カーブの状況に応じて、右、左、連続のいずれかをアナウンスします。

⚠ 注意

弊社調査による高速道路上の急カーブと思われる位置を登録して警報を行っていますが、下記には注意してください。

- ・全ての急カーブポイントで警報するわけではありません。
- ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。

設定項目



トンネルポイント警報

設定メニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ [▲▼] ⇒ **トンネルポイント設定**

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

本機に登録されているトンネル付近に接近（約 1km）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、高速道（※ 1）トンネルがあります。	

※ ロードセレクト（⇒ P52）がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。

※ 1 トンネルの状況に応じて、長い、連続する のいずれかをアナウンスします。

⚠ 注意

弊社調査による高速道路上のトンネル位置を登録して警報を行っていますが、下記には注意してください。

- 全てのトンネルポイントで警報するわけではありません。
- 高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。



県境ポイント警報

設定メニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ [▲▼] ⇒ 県境設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

県境付近に接近（約 1 km）すると、都道府県をお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、（※ 1）。	

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。

※ ロードセレクト（⇒ P52）がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。

※ 1 都道府県をアナウンスします。

⚠ 注意

弊社調査による高速道路上の県境位置を登録して警報を行っていますが、下記には注意してください。

- ・ 山間部やトンネル内又は出口付近等の GPS の受信が不安定な場所では警報しない場合があります。
- ・ 全ての県境ポイントで警報するわけではありません。
- ・ 高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。

設定項目



分岐合流ポイント警報

設定メニュー⇒GPS 設定⇒[▲▼]⇒分岐合流ポイント設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

本機に登録されている分岐合流付近に接近（約 500m）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、高速道 分岐（または合流）があります。	 

※ 分岐と合流のアナウンスは、それぞれ異なります。

※ ロードセレクト（⇒ P52）がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。

⚠ 注意

弊社調査による高速道路上の分岐合流ポイントを登録して警報を行っていますが、下記には注意してください。

- 全ての分岐合流ポイントで警報するわけではありません。また、SA・PA・HO インターチェンジからの分岐合流も警報を行いません。
- 高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。
- ジャンクションの形状によっては一つの分岐・合流ポイントで複数回警報することがあります。



駐車監視エリア警報

設定メニュー ⇒ **GPS 設定** ⇒ **[▲▼]** ⇒ **駐車監視エリア設定**

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

各警察より発表がありました「最重点地域」、「重点地域」を基に弊社調査による監視（駐禁）エリアが登録されています。監視エリア付近に接近すると、お知らせします。

- OFF画面表示と音声アナウンス共に警報しません。
- ON画面表示と音声アナウンスで警報します。
- サイレント画面表示のみで音声アナウンスは行いません。

アナウンス	表示画面
効果音、駐車監視エリアです。	

- ※ ロードセレクト（⇒ P52）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。
- ※ 駐車監視エリア内を走行中は待機画面内に「駐禁マーク」が表示されます。



⚠ 注意

弊社調査による監視エリアを登録して警報を行っていますが、下記には注意してください。

- 全ての監視エリアで警報するわけではありません。
- 実際の監視エリアと異なるエリアで警報することがあります。

設定項目



逆走お知らせ警報

設定メニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ [▲▼] ⇒ 逆走お知らせ設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

全国的高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスで停車した時や入口から本線に合流しようとする時、お知らせします。

《出入口が別方向の場合》

サービスエリア等で停車し、速度が 20km/h 以上でサービスエリア等の入口に向かって走行（逆走）すると警報を行います。逆走お知らせポイントから離れるまで警報画面の表示を続けます。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 逆走お知らせエリアです。 出口の方向にご注意ください。	

※ 警報中に、逆方向への走行から順方向への走行になった場合、警報画面の標識イラスト部分が切替わります。

逆走時



順走時



《出入口が同じ方向の場合》

サービスエリア等の出入口が同じ方向の場合、サービスエリア等で停車した時に警報を行います。その後発進し、速度が 20km/h 以上になった場合、再度警報を行います。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 逆走お知らせエリアです。 出口の方向にご注意ください。	

⚠ 注意

逆走お知らせ警報とオービス警報が重なる場所ではオービス警報が優先されるため、逆走お知らせ警報を行いません。ご注意ください。

※ ロードセレクト (⇒ P52) の設定および LSC の設定 (⇒ P57) に関わらず、警報を行います。

消防署エリア警報



設定メニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ [▲▼] ⇒ 消防署エリア設定

詳しい設定操作は
P53を参照ください。

本機に登録されている消防署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 消防署エリアです。 緊急車両にご注意ください。	

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。

※ ロードセレクト（⇒ P52）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。

スクールエリア警報



設定メニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ [▲▼] ⇒ スクールエリア設定

詳しい設定操作は
P53を参照ください。

本機に登録されている小学校付近を 7:00 ~ 9:00、12:00 ~ 18:00 に接近（約 200m）するとお知らせします。

※ 土曜日、日曜日は警報は行いません。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 スクールエリアです。 安全運転を心がけましょう。	

※ ロードセレクト（⇒ P52）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。

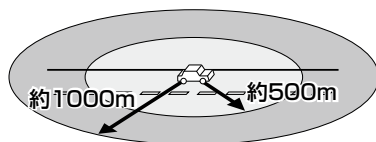
設定項目

無線設定

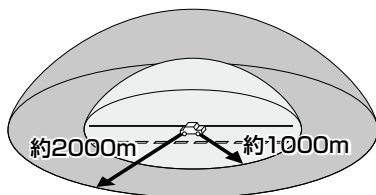
- 本製品は、各種無線の受信感度を OFF/LOW/HI に設定することができます。
- 下図の受信感度（距離）は直線見通し距離で、間に障害物が無い状態での受信距離目安です。

 … [LOW]設定時

 … [HI]設定時



カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、
取締特小、レッカー、新救急、消防、高速管理車両、
警察活動、警備、タクシーの各無線



警察/消防ヘリテレ無線

⚠ 注意

- 放送局や無線中継局の近くを通過する時、強い電波の影響により誤動作する場合があります。また、VHF 帯の放送局の近くを通過する場合は、デジタル無線の受信をすることがあります。
- 使用状況、走行状態、製品取付け位置、周囲の環境（電波状況）によって受信感度（距離）が短くなる場合があります。

カーロケ無線警報

設定メニュー

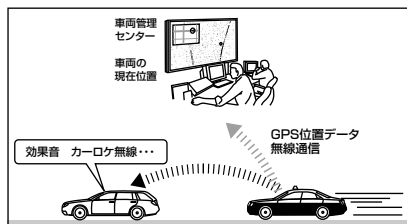
⇒ 無線設定

⇒ [▲▼]⇒

カーロケ無線設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

カー・ロケター・システムとは、「無線自動車動態表示システム」といい、緊急車両に装備された GPS 受信機より算出した位置データを無線で定期的（間欠）に各本部の車両管理センターへ送信するシステムです。本製品は緊急車両からの電波を受信し、音声で警報を行い緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。



現在、緊急車両の多くはGPSより算出した位置データを無線で定期的（間欠）に各本部へ送信するカー・ロケター・システムを装備しています。

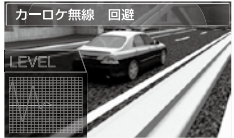
本製品は、各本部へ送信している電波を受信し、音声で警報を行い、緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

⚠ 注意

- ・カー・ロケター・システムは間欠で送信される為、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・緊急車両は走行状態（緊急走行、通常走行、駐停車）によって、電波の送信時間が変化する為、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・緊急車両がエンジン停止時は電波の送信を行わない為、本製品での受信はできません。
- ・送信電波の中継局、受信本部近辺では緊急車両の接近に関わらず受信することがあります。

※ カーロケターシステム搭載車であっても、使用されていない場合カーロケター無線を受信できません。現在受信できる地域であっても、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますのであらかじめご了承ください。また、新システムが導入された地域ではカーロケター無線の警報ができません。

設定項目

◇カーロケ無線受信状況 アナウンス	表示画面
◇遠いカーロケ無線を受信した場合 効果音～カーロケ無線を受信しました。	
◇近いカーロケ無線を受信した場合 効果音～カーロケ無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。	
◇接近するカーロケ無線を受信した場合 効果音～カーロケ無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。	
◇カーロケ無線を受信し、その後カーロケ無線を 回避した場合 効果音～カーロケ無線を回避しました。	

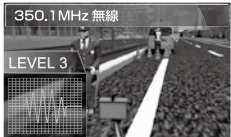
350.1MHz 警報（取締り用連絡無線）

設定メニュー ⇒ 無線設定 ⇒ [▲▼] ⇒ 350.1MHz 無線設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

取締り用連絡無線で使用する周波数帯で、速度違反取締りやシートベルト装着義務違反取締り等で使用することがあります。また、通話内容をコード化したデジタル無線方式を使用するケースもあり、音声受信ができない場合もあります。



アナウンス	表示画面
効果音～通話音声（デジタル信号はノイズ）～ 350.1 無線を受信しました。	

設定項目

デジタル無線警報

設定メニュー ⇒ 無線設定 ⇒ [▲▼] ⇒ デジタル無線設定

詳しい設定操作は
P53を参照ください。

- 各警察本部と移動局（緊急車両等）とが行う無線交信で、159MHz 帯～160MHz 帯の電波を受信します。通話内容がコード化（デジタル化）されており通話内容を聞くことはできませんが、音声と表示で警報を行い、付近を走行する緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。
- デジタル無線受信電波の状況によって、遠近識別警報を行います。

状況	アナウンス	表示画面
遠い	効果音～デジタル無線を受信しました。	デジタル無線 遠い LEVEL 1
近い	効果音～デジタル無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。	デジタル無線 近い LEVEL 3
接近	効果音～デジタル無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。	デジタル無線 接近 LEVEL 4

署活系無線警報

設定メニュー ⇒ 無線設定 ⇒ [▲▼] ⇒ 署活系無線設定

詳しい設定操作は
P53を参照ください。

パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使用している無線交信の電波を受信します。署外活動系無線の略称です。

アナウンス	表示画面
効果音～署活系無線を受信しました。	署活系無線 LEVEL 2

ワイド無線警報

設定メニュー

⇒ 無線設定

⇒ [▲▼]

⇒ ワイド無線設定

詳しい設定操作は
P53を参照ください。

Wireless Integrated Digital Equipment の略称。336 ~ 338MHz 帯を使用している警察専用の自動車携帯電話システムのこと。移動警察電話（移動警電）ともいいます。

状況	アナウンス	表示画面
遠い	効果音～ワイド無線を受信しました。	ワイド無線 遠い LEVEL 1
近い	効果音～ワイド無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。	ワイド無線 近い LEVEL 3
接近	効果音～ワイド無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。	ワイド無線 接近 LEVEL 4

取締特小無線警報

設定メニュー

⇒ 無線設定

⇒ [▲▼]

⇒ 取締特小無線設定

詳しい設定操作は
P53を参照ください。

シートベルト、一旦停止など取締現場では普通 350.1MHz 無線を使用しますが、取締の連絡用などに特定小電力無線を使用する場合があります。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 取締特小無線を受信しました。	取締特小無線 LEVEL 3

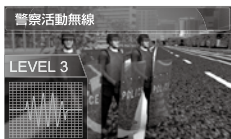
設定項目

警察活動無線警報

設定メニュー ⇒ 無線設定 ⇒ [▲▼] ⇒ 警察活動無線設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

機動隊が主に災害や行事に使用する無線です。

アナウンス	表示画面
効果音～警察活動無線を受信しました。	

パトロールエリア警報

設定メニュー ⇒ 無線設定 ⇒ [▲▼] ⇒ パトロールエリア設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

検問などで使用されている一定の無線電波を受信するエリアです。

アナウンス	表示画面
効果音～パトロールエリアです。ご注意ください。	

👉 アドバイス

- ・受信感度の調整はありません。カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、警察ヘリテレ、警察活動無線の内 2 つ以上の設定が ON になっていないと、パトロールエリア警報は行いません。
- ・必ず検問、取締等を行っているとは限りません。

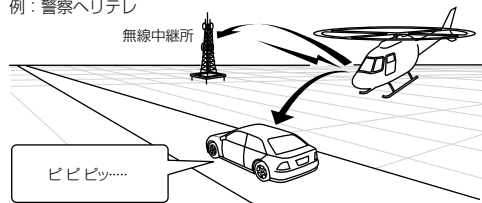
警察／消防ヘリテレ無線警報

設定メニュー⇒無線設定⇒[▲▼]⇒警察ヘリテレ無線設定
 設定メニュー⇒無線設定⇒[▲▼]⇒消防ヘリテレ無線設定

詳しい設定操作は
P53を参照ください。

「ヘリコプター画像伝送システム連絡用無線」の略称で警察ヘリテレは警察所属のヘリコプターから全国にある無線中継所に送信される無線通信のことです。主に事件・事故等の情報収集、取締り等の時に上空と地上とで連絡を取るために使われています。ヘリコプターから無線中継所間の電波を受信し、事件・事故等の情報を事前に知ることができ安全な回避を促します。また消防ヘリテレは火事等の事故処理や連絡用として使われています。

例：警察ヘリテレ



※一部地域又は、一部ヘリコプターにはヘリテレ無線が
装備されていない為、本製品では受信できないことが
あります。
 ※ヘリテレ無線は、ヘリコプターが電波を送信した時のみ
受信することができます。
 ※送信電波の中継所周辺ではヘリコプターの接近に
関わらず受信することがあります。(警察ヘリテレのみ)

受信種類	アナウンス	表示画面
警察ヘリテレ	効果音～通話音声～ 警察ヘリテレ無線を 受信しました。	
消防ヘリテレ	効果音～通話音声～ 消防ヘリテレ無線を 受信しました。	

設定項目

新救急無線警報

設定メニュー ⇒ 無線設定 ⇒ [▲▼] ⇒ 新救急設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

救急車と消防本部の連絡用無線として使用しています。主に首都圏で使用されています。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 新救急無線を受信しました。	 The display screen shows a white ambulance with "LEVEL 3" and a signal waveform overlay. The text "新救急無線" (New Emergency Wireless) is at the top.

消防無線警報

設定メニュー ⇒ 無線設定 ⇒ [▲▼] ⇒ 消防無線設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

消防車が消火活動中や移動時に連絡用として使用している無線です。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 消防無線を受信しました。	 The display screen shows a fire truck with "LEVEL 3" and a signal waveform overlay. The text "消防無線" (Fire Wireless) is at the top.

レッカー無線警報

設定メニュー ⇒ 無線設定 ⇒ [▲▼] ⇒ レッカー無線設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

東名、名神の一部高速道路や一部地域でレッカー業者が駐車違反や事故処理などの時に業務用無線を使用しています。

※ 一般の業務用無線と同じ周波数の為、地域によっては一般業務無線を受信することもあります。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ レッカー無線を受信しました。	 The display screen shows a tow truck with "LEVEL 2" and a signal waveform overlay. The text "レッカー無線" (Tow Truck Wireless) is at the top.

高速管理車両無線警報

設定メニュー ⇒ 無線設定 ⇒ [▲▼] ⇒ 高速管理無線設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

東日本、中日本、西日本の高速道路株式会社が使用している業務連絡無線です。おもに渋滞や工事、事故情報等でパトロール車両と本部との連絡に使用します。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 高速管理車両無線を受信しました。	

警備無線警報

設定メニュー ⇒ 無線設定 ⇒ [▲▼] ⇒ 警備無線設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

・各地の警備会社が使用する無線です。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 警備無線を受信しました。	

タクシー無線警報

設定メニュー ⇒ 無線設定 ⇒ [▲▼] ⇒ タクシー無線設定

詳しい設定操作は
P53 を参照ください。

・各地のタクシー会社が使用する無線です。

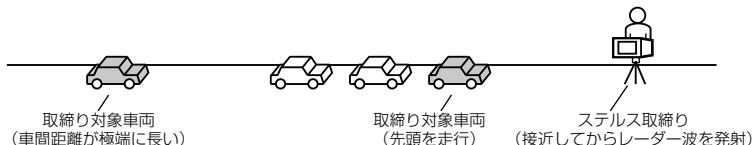
アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ タクシー無線を受信しました。	

取締りの種類と方法

レーダー式の取締り

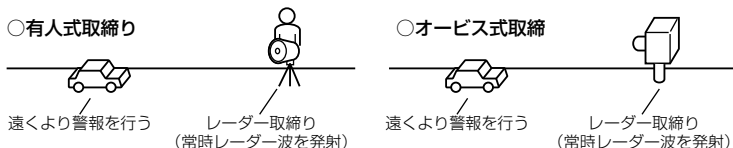
● ステルス式取締り方法（有人式取締り）

取締り対象の車が取締り機の近くに接近してから、レーダー波を発射する狙い撃ち的な取締り方式です。走行車両の先頭や、前方走行車との車間距離が極端に長い場合等に測定されるケースが多く、100m以下の至近距離でレーダー波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わないことがありますので、先頭を走行するときは、注意が必要です。



● レーダー式取締り方法（有人式取締り／オービス式取締り）

レーダー波を常時発射し、通過する車両の速度を測定します。また、オービス式の場合は、違反車両を自動的に写真撮影します。多くの取締り現場に採用しておりレーダー波も500m以上の距離から受信することができます。また、オービス式であれば、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



● 新Hシステム式取締り方法（オービス式取締り）

レーダー波を間欠発射し、通過する車両の速度を測定し違反車両の写真撮影を自動で行い、警察本部の大型コンピュータへ専用回線で転送されます。レーダー波も500m前後で受信します。また、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



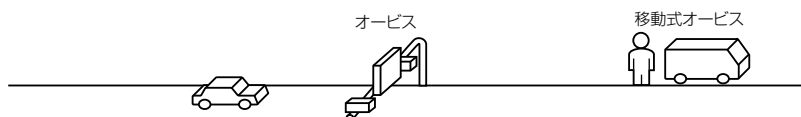
● 移動オービス式／パトカー車載式取締り方法

ワンボックス車の後部にレーダー式オービスを搭載し、違反車両を取締る移動オービスとパトカーの赤色灯を改良して取締り機を搭載したパトカー車載式があります。どちらも出力の強いレーダー波を発射しますので、500m以上の距離から受信することができます。

※ 移動オービスで、本製品で探知できない光電管式もあります。

● ダブルオービス式取締り方法

固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス通過後に速度を上げる車両をねらい撃ちする二重オービスの呼称です。



レーダー式以外の取締り

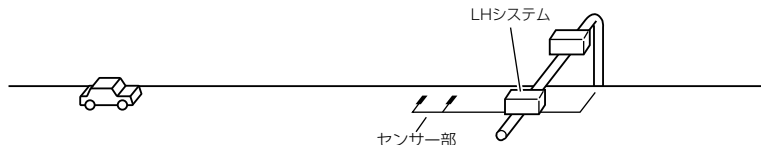
● ループコイル式取締り方法（オービス式取締り）

測定区間の始めと終わりに磁気スイッチ（金属センサー）を路面下、中央分離帯等に埋め込み、通過時間から速度を算出し、違反車両の写真を撮影します。本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



● LH システム式取締り方法（オービス式取締り）

速度計測部がループコイル方式で、違反車両の写真撮影がHシステム方式の取締り機です。従来のレーダー探知機では警報ができませんでした。本製品では位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



付録

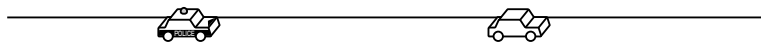
● 光電管式取締り方法（有人式取締り）

2 点間に置かれたセンサーの通過時間から速度を算出し、違反車両を特定します。



● 追尾式取締り方法

パトカー・覆面パトカー・白バイ等が、一定の車両間隔を保った状態で後方を追尾し、走行速度を測定し記録します。

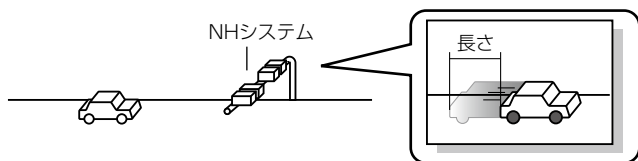


👉 アドバイス

光電管式取締方法（有人式取締り）及び追尾式取締り方法はレーダー波を発射しないタイプの取締り方法のため本製品では探知できません。（光電管式取締方法に関しては本製品の取締ポイントに登録されている地点（⇒ P74）であれば GPS 警報を行います。）

● NH システム式取締り方法

通過車両を一定のシャッタースピードで撮影し、写真画像の残像をコンピュータで解析し残像の度合いによって走行速度を割出すシステムです。現在は車両識別用監視カメラとして稼動していますが、将来的には取締りに使用される可能性があります。



初期状態に戻す（データリセット）

登録したすべてのデータをリセット（初期化）し、お買い上げ時の状態に戻します。

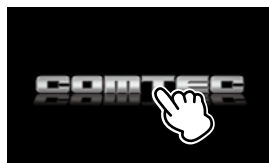
※ 更新した GPS データ、オービス写真データは初期化されません。

⚠ 警告

- ・ 消去したデータの復元はできません。
- ・ お買い上げ時にあらかじめ登録してあるデータは消去できません。
- ・ ディスプレイモード中はデータリセットできません。

リセット方法

1. シガープラグコードを抜く
2. 再度、シガープラグコードを差込み、オープニング画面が表示中に画面をタッチする



3. 【オールリセット】をタッチする
 - ・ 【オールリセット画面】が表示されます。



4. 【開始】をタッチする
 - ・ 「効果音、オールリセットしました」とアナウンスされれば、リセット完了です。



ディスプレイモード（販売店向け機能）

レーダー本体の一連の動きをデモンストレーションします。本製品を店頭ディスプレイとして使用する場合に、設定してください。

設定方法

1. シガープラグコードを抜く
2. 再度、シガープラグコードを差込み、オープニング画面が表示中に画面をタッチする



3. 【ディスプレイモード】をタッチする
・ [ディスプレイモード設定画面] が表示されます。



4. 【設定】をタッチする
・ 「効果音、ディスプレイモード設定しました」とアナウンスし、ディスプレイモードが開始されます。



👆 アドバイス

ディスプレイモード時の音量調整方法

ディスプレイモード中に画面をタッチし、【音量】をタッチすると [音量設定画面] (⇒ P22) が表示されます。

ディスプレイモード解除方法

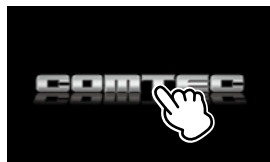
ディスプレイモード中に画面をタッチし、【解除】をタッチすると「効果音、ディスプレイモード解除しました」とアナウンスし、ディスプレイモードが解除されます。

タッチパネルの補正をする

画面をタッチした時に、実際に押したところとズレがある場合や、反応が悪い場合はタッチパネルの補正を行ってください。

補正方法

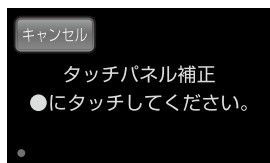
1. シガープラグコードを抜く
2. 再度、シガープラグコードを差込み、オープニング画面が表示中に画面をタッチする



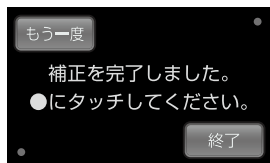
3. 【タッチパネル補正】をタッチする
・【タッチパネル補正画面】が表示されます。



4. 画面の指示に従い【●】をタッチする
・正確にタッチ出来ていると【●】の色が変わります。



5. 補正が終了すると、[補正終了画面]が表示されますので左下・右上の【●】をタッチし、確認をした後、【終了】をタッチする
・再度補正を行う場合は、【もう一度】をタッチしてください。



マップコードについて

通常位置情報を管理する場合は緯度経度を用いるのが一般的ですが、マップコードは緯度経度に比べ桁数が少ないのでデータ容量を小さくすることができます、覚えやすいのが特徴です。

また、マップコードに対応したカーナビ、WEB サイトやアプリケーションを使用すれば、携帯電話やインターネットを使って場所の特定が簡単にできます。

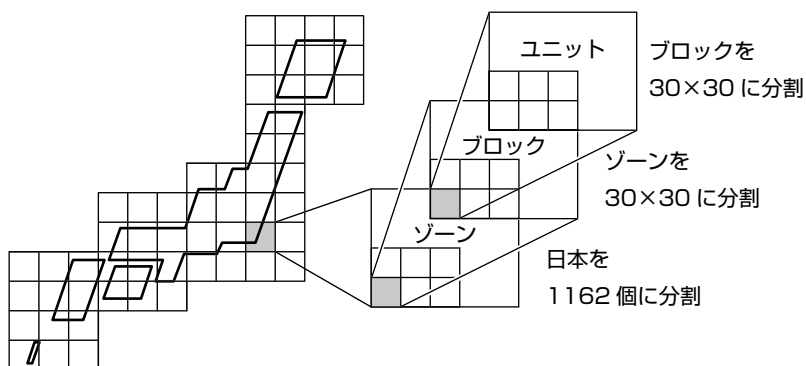
(例)

- ① 待ち合わせの時に、自分のいる場所のマップコードを相手に教えれば、相手が携帯電話やインターネット、カーナビを使って簡単に場所を確認できます。
- ② 旅の途中で立ち寄った場所をマップコードで覚えておいて、後で確認することができます。
- ③ 住所や電話番号で検索できないような場所（山や川等）でも簡単に目的地設定ができます。

マップコードの構成

マップコードは日本を大まかに分割し（ゾーン）、それをさらに分割したもの（ブロック、ユニット）で構成されています。

このゾーン、ブロック、ユニットの番号を並べた物がマップコードです。



※ マップコードは(株)デンソーの登録商標です。

※ マップコードはマップコード対応のカーナビ、PND、携帯電話のコンテンツで利用できます。

※ 詳しくはマップコード公式サイト (<http://www.e-mapcode.com/>) へ

マップクリップ[®]について

「マップクリップ」とはQRコードを読み取るだけで、見ている地図を瞬時にケータイへ持ち出すことができるサービスです。

地図 1 画面の閲覧は無料！

QRコードで読み取った地図 1 画面の閲覧は無料です（通信費別途）。

- ① 駐車場と目的地がちょっと離れているので、「車を降りたら、目的地までの行き方がわからなくなった！」場合など、マップクリップ機能で簡単に携帯電話に現在地地図を表示することが出来ます。
- ② iMapFan、ケータイ地図 MapFan を利用すれば、周辺のグルメスポットや、コンビニ、駐車場等を簡単に検索できます。
※ 別途、iMapFan、ケータイ地図 MapFan の契約が必要になります。
- ③ iMapFan、ケータイ地図 MapFan を利用すれば、待ち合わせなど、自分のいる場所の地図を相手の携帯電話にそのままメールで送ることができます。（ここです！メール機能）
※ 別途、iMapFan、ケータイ地図 MapFan の契約が必要になります。



QRコード対応の携帯電話でQRコードを撮影します。

QRコードに入っているURL情報が表示されます。

URLにアクセスすると現在位置の地図画面が表示されます。

👉 アドバイス

- ・「マップクリップ」は、インクリメント P 株式会社の登録商標です。
- ・QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- ・「マップクリップ」の機能は、ドコモ、au、ソフトバンクの携帯電話でご利用いただけます。
- ・QRコードの読取りに対応していない機種もあります。
- ・QRコードで読取った地図の閲覧は無料です（通信費はお客様の負担となります）
- ・携帯電話に表示された地図は「iMapFan（ドコモ）」・「ケータイ地図 MapFan」（au・ソフトバンク）の地図サービスを利用しています。これらのサービスの有料会員（共に315円/月額税込）の方は、地図スケールの縮尺変更や地図の移動ができます。
- ・「マップクリップ」のサービスは、予告なく変更・中断・中止される場合があります。
- ・詳しくは「マップクリップ」URL（<http://www.mapfan.com/mapclip>）にアクセスください。
- ・QRコードの読取り方法は、各機種端末の取扱説明書をご確認ください。
- ・汚れや傷、光の反射などによっては、読取れない場合があります。

故障かな？と思ったら

製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	●シガープラグコードが抜けかかっていませんか？ ●車両シガーソケットを分岐していませんか？ ●データ更新をした後ではないですか？データ更新が正常に終了していないと、電源が入らないことがあります。再度データ更新を行ってください。	11 ページ 4 ページ 47,48 ページ
GPS 衛星を受信しない	●フロントガラスが断熱ガラス等ではありませんか？ ●レーダー本体は正しく取付けられていますか？ ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありますか？	4 ページ 9 ページ 9 ページ
警報をしない	●音量は正しく設定してありますか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？ ●LSC 機能が作動していませんか？	21 ページ 52 ページ 57 ページ
GPS 警報をしない場合	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありますか？ ●反対（対向）車線上のオービスではありませんか？ ●オービス・N システム以外のカメラではありませんか？ ●各 GPS 警報の設定は OFF になっていませんか？ ●新たに設置されたオービス・N システムではありませんか？ ●誤って警報キャンセルを設定していませんか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？	9 ページ 66 ページ 64,73 ページ 54,55 ページ 46 ページ 44 ページ 52 ページ
レーダー警報をしない場合	●レーダー式以外の取締りではありませんか？ ●誤ってレーダーキャンセルを設定していませんか？ ●レーダー受信感度は適正ですか？	99,100 ページ 42 ページ 56 ページ
無線警報しない場合	●各無線の設定は ON になっていますか？	54,55 ページ
LSC 機能が働かない	●LSC 機能は正しく設定してありますか？	57 ページ
ASC 機能が働かない	●ASC 機能は正しく設定してありますか？	56 ページ
ユーザーポイントの登録ができない	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありますか？ ●ユーザーポイントを 100 件以上登録していませんか？	9 ページ 40 ページ
レーダーキャンセルポイントの登録ができない	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありますか？ ●レーダーキャンセルポイントを 50 件以上登録していませんか？	9 ページ 42 ページ
設定したモードにならない	●おまかせカンタン設定がマニュアルモードになっていますか？	50,51 ページ
ディスプレイが真っ黒表示になる	●ディスプレイの動作温度範囲を超えていませんか？ ●液晶表示を OFF にしていませんか？	6 ページ 22 ページ
画面をタッチした時に、押した位置とズレがある	●タッチパネルの補正を行ってください。	103 ページ
画面をタッチしても音が鳴らない	●音量は正しく設定してありますか？ ●タッチ音の設定が OFF になっていませんか？	21 ページ 68 ページ

製品仕様

レーダー本体

電源電圧	DC12V 専用	受信周波数
最小消費電流	120mA 以下	・ GPS (1575.42MHz)
最大消費電流	200mA	・ Xバンド (10.525GHz)
受信方式	パラレル 18ch ダブルスーパーヘテロダイン	・ Kバンド (24.200GHz)
測位更新時間	最短 1 秒	・ 取締り用連絡無線 (350.1MHz 帯)
検波方式	FM トラッキングタイムカウント方式	・ カー・ロケーター・システム (407MHz 帯)
動作温度範囲	-10℃～60℃	・ デジタル無線 (159MHz 帯～160MHz 帯)
本体サイズ	105 (W) × 57 (H) × 21 (D) ／mm	・ 署活系無線 (347MHz 帯、361MHz 帯)
液晶ディスプレイ表示面積	69.6 (W) × 41.8 (H) ／mm	・ ワイド無線 (336MHz 帯～338MHz 帯)
重量	112g	・ 警察ヘリテレ無線 (340MHz 帯～372MHz 帯)
		・ 消防ヘリテレ無線 (382MHz 帯～383MHz 帯)
		・ 取締特小無線 (422MHz 帯)
		・ レッカー無線 (154MHz 帯、 465MHz 帯～468MHz 帯)
		・ 新救急無線 (371MHz 帯)
		・ 消防無線 (150MHz 帯、466MHz 帯)
		・ 高速管理車両無線 (383MHz 帯)
		・ 警察活動無線 (162MHz 帯)
		・ 警備無線 (468MHz 帯)
		・ タクシー無線 (458MHz 帯～459MHz 帯、 467MHz 帯)

※ 本製品はおもに取締りに使用されている周波数を中心に受信します。そのため、記載されている周波数帯であっても受信できない周波数があります。

さくいん

1/A

350.1MHz 警報	91
ASC 機能	56
GPS	5
GPS データを更新	46 ~ 48
G モニター表示機能	30
LSC 機能	57
N システム /NH システム警報	73
QR コード	36, 105
SA/PA/HO 警報	80
SS-063	4, 11, 14

あ

アラーム機能	60
緯度経度	36
液晶表示 OFF	22
エフェクト (効果音) 機能	58
オートディマ機能	20
オートボリュームダウン機能	21
オービス警報	64
オープニング音設定	68
オールオンモード	51
オールリセット	101
おまかせカンタン設定	50
おまかせモード	51
音量調整	21

か

カーロケ無線警報	89 ~ 90
各部の名称	7 ~ 8
過積載取締機ポイント警報	76
逆走お知らせ警報	86
急カーブポイント警報	81
警察活動無線警報	94
警察署エリア警報	78
警察ヘリテレ無線警報	95
警備無線警報	97
警報キャンセルポイント登録 / 解除	44
県境ポイント警報	83
高速管理車両無線警報	97
高速道路交通警察隊エリア	79
交番エリア警報	78
故障かな?と思ったら	106
梱包内容	8

さ

事故ポイント警報	79
車両総重量設定	70
消防署エリア警報	87
消防ヘリテレ無線警報	95
消防無線警報	96
署活系無線警報	92
白バイ警戒エリア警報	77
新救急無線警報	96
信号無視取締機ポイント警報	76
スクールエリア警報	87
ステルス式取締り方法	98
ステルス波受信	67
製品仕様	107
セーフティアナウンス設定	68
セーフモード設定	69
設定内容一覧	54 ~ 55
走行エリア	52

た

待機画面表示設定	23
待機画面表示例	25, 26, 28
タクシー無線警報	97
タッチ音設定	68
タッチする	15
タッチパネルの操作	15
タッチパネルの補正	103
ダブルオービス警報	72
駐車監視エリア警報	85
ディスプレイの明るさ	20
ディスプレイ表示	17 ~ 19
ディスプレイモード	102
データ更新	46 ~ 48
データリセット	101
デジタル無線警報	92
テスト機能	21
ドライブ info 機能	29
ドライブアシスト機能	34
取締特小無線警報	93
取締ポイント警報	74
取締り用連絡無線	91
取付け	9 ~ 13
トンネルポイント警報	82

は

バスメモリ	45
バトロールエリア警報	94
パワーチェック info 機能	31
分岐合流ポイント警報	84
保証規定	111
保証書	裏面

ま

マップクリップ	105
マップコード	36
マップコードについて	104
マニュアルモード	51
道の駅ポイント警報	81
ミュー	41
無線キャンセル登録 / 解除	45
無線の受信感度	88

や

ユーザー登録ポイント警報	64
ユーザーポイント登録 / 解除	40

ら

レーダーキャンセルポイント登録 / 解除	42
レーダー警報	67
レーダースキャン表示	32
レッカー無線警報	96

わ

ワイド無線警報	93
---------	----